

尾張旭市制 50 周年記念事業

実績報告書



目 次

I	基本構想	1
II	テーマとロゴマーク	3
III	新型コロナウイルス感染症対策	4
IV	事業の内容	5
V	事業に対するご寄附	55
VI	広報・PR実績	56
VII	事業の成果と特徴	59
VIII	事業実施による効果	59

はじめに

昭和45年12月1日に東春日井郡旭町から愛知県内で27番目の市として誕生した尾張旭市。

古くから都市を結ぶ街道が通り、人びとの交流が盛んであったこの地は、豊かな緑に恵まれ、人と人とのつながりが、自然と生まれる暮らしをもたらし、住宅都市として発展してきたことで、施行当時、約3万4千人であった人口は、約8万4千人（令和4年4月現在）となりました。

そして、人もまちも元気にする「健康都市」としての取組は、今日の尾張旭市が歩んできた歴史の中で得た、市民と行政をつなぐ貴重な財産です。

そうした中、令和2年に市制50周年という記念すべき節目の年を迎えた尾張旭市は、これまでの歩みを振り返るとともに、これからの未来へのスタートに向け、市民の皆さんとともに、さまざまな記念事業に挑戦しました。

この市制50周年記念事業実績報告書は、記念事業を通じて得られた多くの成果を、次の時代のまちづくりを進めるための糧として活かし、未来へと引き継ぐため、記録としてまとめたものです。

I 基本構想

1 基本理念

市制50周年を迎えるにあたり、基本的な考え方である「基本理念」を以下のように定めました。

尾張旭市は、昭和45年に市制を施行し、令和2年に市制50周年の記念すべき節目の年を迎えます。

今日に至るまちの発展は、市民・団体・地域コミュニティ・事業者・行政など、さまざまな主体が一緒になり、知恵をしばりあい、ともにまちづくりを進めてきた証です。

市制50周年は、改めて「過去」を振り返り、先人から受け継いだ財産の大切さを知り感謝し、この節目を迎えられた「今」を誇りに思い、「未来」に向けてふるさと尾張旭を想う良い機会となります。

このため、将来へ続く継続的なまちの発展や活力につなげるため、全市を挙げて市制50周年記念事業を実施するものとします。

2 基本方針

基本理念の実現を図るため、次の基本方針に基づいて、市制50周年記念事業を推進しました。

① 子どもから大人まで、まち全体で市制50周年をお祝いします

市民や団体・地域コミュニティ・事業者・行政といった、まち全体が、ふるさと尾張旭の市制50周年をお祝いするムードや一体感を感じられ、子どもから大人まで、多くの方が参加できる記念事業をめざします。

② まちの魅力を知り、体感し、ふるさと意識や愛着を育みます





豊かな緑や歴史、文化、健康への取組みなど、本市の魅力を知る機会や体感できる機会をつくり、まちの将来を担う子どもたちなど、多くの方がふるさと尾張旭への愛着を、より一層深めることができる記念事業をめざします。

③ 歴史と功績を振り返り、未来へと引き継ぎます

歴史や文化、緑あふれる住みよい環境など、ふるさと尾張旭の貴重な財産をつくり受け継いできた先人の功績を振り返り、感謝の気持ちを持って、未来の世代へ引き継ぐことができる記念事業をめざします。

3 実施期間

令和2年度と令和3年度の2年間を実施期間としました。また、令和2年12月1日は「市制50周年記念日」(☆)としました。

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
			
基本構想の策定	事業の準備・周知	事業実施	事業実施

4 記念事業の構成

市制50周年記念事業は、「市民お祝い事業」と「あさびーお祝い事業」で構成し、基本方針に基づくこれらの事業によって、まち全体にお祝いムードの盛り上がりと一体感を創出しました。

① 市民お祝い事業

市制50周年を記念して、市民や各種団体等の皆さんが主体的に企画・実施していただいた事業

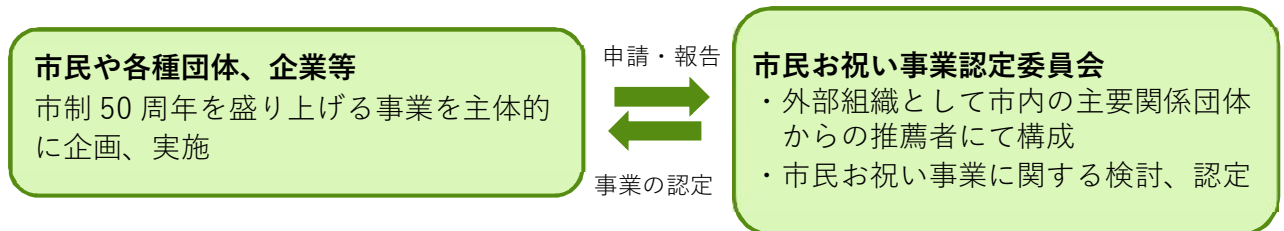
② あさびーお祝い事業

市制50周年を記念して、市が主催または共催して実施した事業

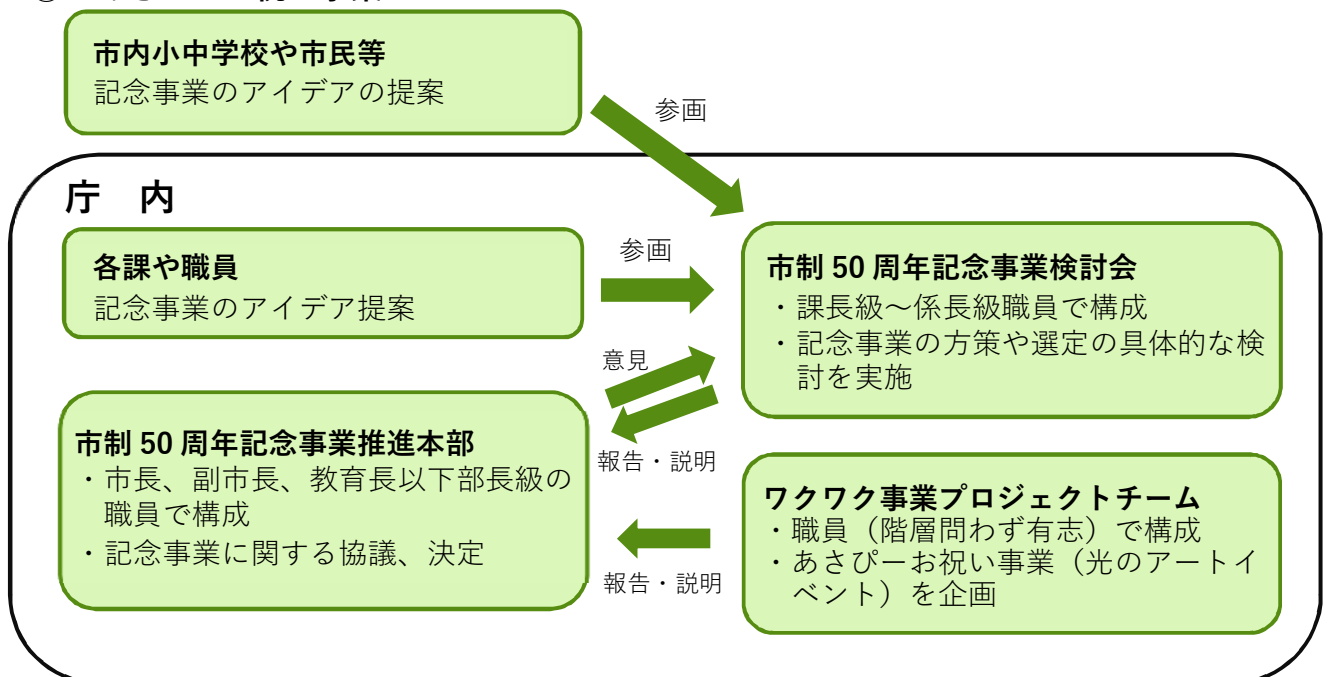
5 実施体制

市制50周年記念事業を実施するにあたり、それぞれの記念事業について、推進本部等や認定委員会を設置し、多くの市民や各種団体等の皆さんと協力して事業の推進を図りました。

① 市民お祝い事業



② あさびーお祝い事業



II テーマとロゴマーク

一体感の創出と市制50周年を盛り上げていくため、テーマとロゴマークを決定しました。

テーマとロゴマークは、実施期間を通じて、ポスターやチラシ、関連グッズ等さまざまな事業に広く活用し、記念事業の啓発や市制50周年のPRにつなげました。

1 テーマ

ともにつなごう

あさひの歩み・いま・未来

2 ロゴマーク



市民の皆さんの投票で決まったロゴマークには、市制50周年にお祝いの花を添えたいと、市の花であるひまわりをゼロに見立て50という文字が表現されています。

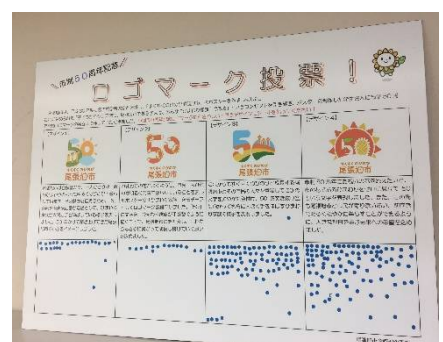
また、大きな朝日を描くことにより、この先も尾張旭市と市民の皆さんが寄り添いあい、前向きで明るく穏やかに暮らすことができるよう、未来への希望が込められています。

この市制50周年記念ロゴマークは、名古屋学芸大学の堀田和香奈さん（写真左）がデザインしてくださいました。



ロゴマークの市民投票

市役所をはじめ、4カ所の公共施設、森林公園、イトーヨーカドー尾張旭店に投票用ボードやBOXを設置しました。また、ウェブを利用した投票も実施し、2,665票もの投票の結果、ロゴマークが決定しました。



III 新型コロナウイルス感染症対策

「新型コロナウイルス感染症の感染拡大」によって、今までに経験のない状況下で市制50周年記念事業を行うことになりました。

このため、まずは「安全安心の確保」を第一に考え、参加者や関係する各種団体等の皆さんの御協力のもと、さまざまな感染症対策を講じながら、皆で考え工夫を凝らして、記念事業を実施しました。

1 感染症対策の実施等

① 資材の配置

次のような基本となる感染症対策を実施しました。

ア イベント会場等の出入口等に消毒液や検温機器を設置

イ 飛沫防止用シートやアクリル板の設置

ウ 来場者や参加者に対して、感染症対策やソーシャルディスタンスについてのアナウンス放送の実施やポスター掲出 ほか

② 事業実施期間の延長

事業内容の見直しや感染症対策等の時間を確保することに加え、コロナ禍においても、市民の皆さんに元気や勇気を届ける機会とするため、事業実施期間を令和2年度のみ「1か年」から令和2年度と令和3年度の「2か年」へと延伸しました。

2 事業内容の変更

事業の実施環境における「密閉・密集・密接」を回避できるように、可能な範囲で事業内容を見直し、中止となる事業を最小限に留めました。

ア 参加人数の制限や参加機会の分散

イ 発声を抑制した演出へ変更

ウ オンライン・動画等による開催手法へ変更

エ 飲食等での感染防止のため、テイクアウトへ変更 ほか



IV 事業の内容

1 市民お祝い事業

市制50周年を盛り上げ、市民の皆さんとの一体感を醸成するとともに、本市の将来を担う子ども達や、市内外を問わず多くの方が、尾張旭市のことを知り、更なる愛着をもってもらえるような楽しい事業を、市民や各種団体、地域コミュニティ、事業者などの皆さんに企画、実施していただきました。

認定委員会で認定された事業に、「市制50周年記念」や「祝市制50周年」等の名称やロゴマークの使用していただき、その告知や啓発物品の提供などを市が支援しました。

コロナ禍での開催であったため、中止を余儀なくされた事業もありましたが、工夫を凝らし、新たな方法で実施する事業もあり、今後の市民活動等の活性化につながるものになりました。



(1) 事業一覧 (全77事業) / 認定順で掲載

No	事業名	主催者	日程等	実施場所
1	第22回・第23回 「親子で体験! OSCNじてんしゃスクール」	交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール	中止	
2	スカイワードあさひ親子フェスタ	コニック株式会社 (スカイワードあさひ指定管理者)	中止	
3	戦国時代へタイムスリップ	コニック株式会社 (スカイワードあさひ指定管理者)	中止	
4	「尾張旭市の研究結果からみたフレイル予防」 ～高齢期による心身の機能の衰えを防ごう～	尾張旭市健康づくり推進委員会	令和3年12月7日	文化会館 文化会館ホール
5	市民お祝い事業PR	株式会社ポトスマイル	令和2年4月1日～ 令和3年3月31日	ポトス尾張旭・瀬戸・守山版、情報サイトなびば、SNS
6	僕・私、未来の仕事フェスティバル	NPO女ちから母ちからの会	令和3年5月5日	スカイワードあさひ全館
7	尾張旭市の歴史を振り返ろう	尾張旭市城山コミュニティセンター運営委員会	令和3年4月～7月	城山コミュニティセンター集会室
8	木製コースターの寄贈	地域環境活性化協議会	令和2年10月5日	市役所
9	あさびーガーデン	一般社団法人尾張旭市観光協会	令和3年8月6日	尾張旭駅北側駅前広場
10	維摩池キャンドルナイト	一般社団法人尾張旭市観光協会	令和2年10月4日	維摩池広場
11	令和2年度福祉のまちづくり推進助成事業	尾張旭市社会福祉協議会	令和2年4～6月	保健福祉センター

No	事業名	主催者	日程等	実施場所
12	令和3年度福祉教育講座 「ふくし探検隊」	尾張旭市社会福祉協議会	令和3年6月27日	保健福祉センター シアタールーム
13	福祉マインドフェア尾張旭 2021	尾張旭市社会福祉協議会	中止	
14	株主優待品（クオカード） の券面デザイン	旭精機工業株式会社	令和2年6月25日 発送	
15	尾張旭市制50周年記念PR事 業	東濃信用金庫尾張旭支店	令和2年4月 ～令和4年3月	東濃信用金庫 尾張 旭支店/瑞鳳支店
16	（仮称）尾張旭の明るい未 来を語りあう会	フォーラムあさひ	中止	
17	森と川と海のメカニズム～ 加速する脱プラスチック	地域環境活性化協議会	令和2年6月 ～令和3年1月	渋川福祉センター ほか
18	フタバアオイ物語（絶滅危 惧種保全活動）	地域環境活性化協議会	令和3年10月23日	渋川福祉センター
19	保育園に「金・銀・銅」の けん玉贈呈	地域環境活性化協議会	令和2年6月	市立保育園 (9カ所)
20	ふらっと音楽祭	シンコースポーツ(株)名古 屋支店 (新池交流館ふらっと指 定管理者)	中止	
21	ふらっとフリーマーケット	シンコースポーツ(株)名古 屋支店 (新池交流館ふらっと指 定管理者)	中止	
22	ソフトボールマラソン大会	尾張旭市ソフトボール連 盟	令和3年4月4日	南グランド
23	三郷商店街歳末大売り出 し・お楽しみ抽選会～おかげ さままで60年～	三郷商店街	中止	
24	尾張旭市制50周年記念曲 ふるさと尾張旭 CD製作	尾張旭市文化協会歌謡部 会	令和3年12月5日	文化会館 あさひのホール
25	出屋敷夏祭り	出屋敷夏祭り実行委員会	中止	
26	陽気会 楽々ノルディック ウォーキング	陽気会 楽々ノルディッ クウォーキング	令和3年11月24日	維摩池芝生広場 森林公園植物園内
27	第57回シニアクラブ連合大 会	尾張旭市シニアクラブ連 合会	中止	
28	尾張旭市文化協会 歌謡部会発表会	尾張旭市文化協会	令和3年12月5日	文化会館 あさひのホール
29	第29回尾張旭市文化協会 書道部会展	尾張旭市文化協会	令和3年6月7日～ 13日	スカイワードあさ ひ ギャラリーあさひ
30	第29回尾張旭市文化協会 美術部会展	尾張旭市文化協会	① 令和3年6月14 日～20日 ② 令和3年6月21 日～27日	スカイワードあさ ひ ギャラリーあさひ

No	事業名	主催者	日程等	実施場所
31	尾張旭市文化協会 邦楽発表会	尾張旭市文化協会	中止	
32	尾張旭市文化協会 ミュージックフェスティバル	尾張旭市文化協会	中止	
33	第41回尾張旭市文化協会 吟剣詩舞道大会	尾張旭市文化協会	令和3年8月1日	文化会館 あさひのホール
34	尾張旭市文化協会文芸部会 市民文芸大会	尾張旭市文化協会	作品募集：令和3 年7月1日～30日 作品集発行：令和 3年9月11日	
35	尾張旭市文化協会歌謡部会 市民紅白歌合戦	尾張旭市文化協会	中止	
36	尾張旭市文化協会 舞踊部会発表会	尾張旭市文化協会	中止	
37	市制50周年記念ピンバッジ	一般社団法人尾張旭市観 光協会	令和2年4月～7月	尾張旭まち案内
38	文化会館自主事業と尾張旭 市観光協会の共催事業 尾張旭市紅茶のおいしい店 応援事業	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	台紙配布：令和2 年3月8日 パネル展示：令和 2年4月1日～12月 31日	文化会館 市内対象店舗
39	芸術展	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	① 令和3年5月25 日～30日 ② 令和3年7月27 日～8月1日 ③ 令和3年9月23 日～10月15日 ④ 令和4年1月25 日～30日 ⑤ 令和4年3月21 日～27日	文化会館 展示ギャ ラリー&ロビー ※③のみインター ネット上
40	市制50周年イベント	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	中止	
41	文化会館自主事業 伝統芸能発表会	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	令和3年12月12日	文化会館 文化ホール
42	文化会館自主事業 ニューイヤーコンサート	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	中止	
43	文化会館自主事業 落語家と講談師と一緒に楽 しく防災を学ぼう！！	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	令和4年2月27日	文化会館 文化ホール
44	市制50周年記念応援ポスタ ー制作事業	アサヒビール株式会社 東海統括支社愛知支店	令和2年4月～令和 3年3月	市内飲食店等

No	事業名	主催者	日程等	実施場所
45	旭前駅前大縁日	まえまえくらぶ	中止	
46	市制50周年慶祝の伝統【あんどん】奉納と提灯行列	井田地区【あんどん】保存会	令和2年7月5日	井田八幡神社境内
47	カラダ健康スタンプラリー	ハマダスポーツ企画株式会社 (尾張旭体育施設指定管理者)	中止	
48	あさびーわくわくファミリーフェスティバル	あさびーわくわくファミリーフェスティバル実行委員会	中止	
49	尾張旭市制50周年お祝いマジックショー	ピエール企画	中止	
50	手縫雑巾寄贈事業	公益社団法人瀬戸旭法人会	令和2年12月9日	市役所
51	市制50周年記念切手の販売	尾張旭本地ヶ原郵便局	令和2年11月20日 ～令和3年12月14日	市内郵便局等
52	バドミントン講習会	尾張旭市バドミントン連盟	令和3年3月7日	総合体育館
53	#おわあさフォトコンテスト	金城学院大学国際情報学部 岩崎研究室	令和2年10月1日 ～令和3年12月18日	尾張旭市内 ※表彰式はイトーヨーカドー尾張旭店
54	あさびーポスト2525 (にここ) フェスティバル	尾張旭庄中郵便局	令和2年12月1日 ～30日	尾張旭庄中郵便局
55	ジャズ初心者でも楽しめる国際交流ジャズコンサート	尾張旭国際交流会	令和2年11月13日	文化会館 文化会館ホール
56	電車沿線ハイキング (沿線お散歩コース)	名古屋鉄道株式会社 中部支配人室	令和2年11月2日 ～令和3年2月28日	尾張旭駅スタート 印場駅ゴール
57	理事長杯バドミントン大会	尾張旭市バドミントン連盟	令和2年12月12日	総合体育館
58	尾張旭の歴史太鼓劇	NPO女ぢから母ぢからの会	令和3年3月14日	文化会館 文化会館ホール
59	TEAS Liyn-an×金城学院大学 (Ciya)	金城学院大学国際情報学部 岩崎研究室	令和3年3月1日～ 12月15日	尾張旭市内 金城学院大学
60	第45回 設立記念大会	尾張旭市バドミントン連盟	令和3年3月21日	総合体育館
61	パークBIYORI in 尾張旭	Family BIYORI	令和3年3月7日	維摩池西芝生広場
62	株主優待品 (クオカード) の券面デザイン	旭精機工業株式会社	令和3年6月29日 発送	
63	あさびーのキャンドル作り～世界に一つだけのオリジナルあさびーを作ろう!～	金城学院大学国際情報学部 岩崎研究室	令和3年11月6日	中央公民館 303会議室



No	事業名	主催者	日程等	実施場所
64	株式会社イクタ presents 尾張旭市名古屋グランパスサッカー教室	株式会社名古屋グランパスエイト	令和3年10月31日	南グラウンド
65	「OSCNじてんしゃスクール」尾張旭市自転車練習用ライン説明動画制作と公開	交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール	令和3年4月1日～	インターネット上
66	絵本で伝えることばずかん(尾張旭版)	はじめ良ければ尾張旭好しの会	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	市内公共施設
67	わたしの「いちじく」	Art Share	中止	
68	尾張旭の紙芝居を動画でみてみよう	はじめ良ければ尾張旭好しの会	令和3年6月4日～ 令和4年3月31日	インターネット上
69	シニアよ、元気に美しく!	NPO女ちから母ちからの会	中止	
70	市制50周年記念 いざ災害に立ち向かおう 【家具固定基礎研修】	尾張旭防災リーダー会	令和4年3月20日	渋川福祉センター くすのきホール
71	矢田川を花でいっぱい事業	交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール	令和3年6月27日	矢田川河川緑地
72	美容と健康にテニスがいか にいいか考える	尾張旭市テニス連盟	① 令和3年10月9日 ② 令和3年10月10日	①文化会館 あさひのホール ②晴丘テニスコート
73	第45回 市長杯大会	尾張旭市バドミントン連盟	令和3年11月14日	総合体育館
74	第25回 理事長杯争奪BADMINTON 大会	尾張旭市バドミントン連盟	令和3年12月11日	総合体育館
75	文化会館自主事業 新春!音はじめコンサート	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	令和4年1月10日	文化会館 文化会館ホール
76	バドミントン講習会	尾張旭市バドミントン連盟	中止	
77	尾張旭市の民話を和楽器と 共にひろめるための楽譜製 作	現代箏曲研究会	令和4年2月～3月	



(2) 実施事業数及び参加者数 (延べ人数)

	実施事業数	参加者数
令和2年度	18事業	約 3,500人
令和3年度	36事業	約 7,400人
合計	54事業	約10,900人



(3) 各事業の取組 (54事業) ※主催者からの事業報告に基づき作成

No	4	5	6
事業名	尾張旭市の研究結果からみたフレイル予防～高齢期による心身の機能の衰えを防ごう～	市民お祝い事業P R	僕・私、未来の仕事フェスティバル
主催者	尾張旭市健康づくり推進委員会	株式会社ポトスマイル	NPO女ちから母ちからの会
開催日	令和3年12月7日	令和2年4月1日～令和3年3月31日	令和3年5月5日
場所	文化会館 文化会館ホール	・ポトス尾張旭、瀬戸、守山版 ・情報サイト「なびぼ」 ・SNS	スカイワードあさひ全館
参加者数	206人	—	140人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・らくらく筋トレに関する共同研究者らによる、高齢期のフレイル予防の重要性についての講演及び実技指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌と地域情報サイトにて、市民お祝い事業のPRを無料で掲載 (延べ335,162部発行) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生を対象に、8種 (大工・看護師・幼稚園の先生・義肢装具士・歯科医師・自衛隊・ロボット制作教室・忍者) の仕事体験を無料で実施 ・パティシエ体験はコロナ禍のため中止 

No	7	8	9
事業名	尾張旭市の歴史を振り返ろう	木製コースターの寄贈	あさびーガーデン
主催者	尾張旭市城山コミュニティセンター運営委員会	地域環境活性化協議会	一般社団法人尾張旭市観光協会
開催日	①令和3年4月11日、②5月9日 ③6月13日、④7月11日	令和2年10月5日	令和3年8月6日
場所	城山コミュニティセンター集会室	市役所	尾張旭駅北側駅前広場
参加者数	31人	—	100人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・尾張旭市の歴史を振り返る講座の開催 (①概観 ②古代・中世 ③近現代 ④昭和・平成) ・講師は柴田鐘三氏 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国植樹祭で利用された木材を活用した木製コースターを作成し、市に寄贈 (240個寄贈) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「おいしいをお持ち帰り」テイクアウトマルシェを開催 




No	10	11	12
事業名	維摩池キャンドルナイト	令和2年度福祉のまちづくり推進助成事業	令和3年度福祉教育講座「ふくし探検隊」
主催者	一般社団法人尾張旭市観光協会	尾張旭市社会福祉協議会	尾張旭市社会福祉協議会
開催日	令和2年10月4日	令和2年4月～6月	令和3年6月27日
場所	維摩池広場	保健福祉センター	保健福祉センターシアタールーム
参加者数	1,000人	27人	10人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広場を1,000本のキャンドルで彩るイベントを開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・共同募金への理解を深め、地域住民が主体的に取り組む福祉活動を支援する目的でまちづくり推進助成事業を実施 ・申請のあった3団体に対し助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内小学生による市内施設での車いす体験 ・「ふくしマップ」の制作と発表 

No	14	15	17
事業名	株主優待品（クオカード）の券面デザイン	尾張旭市制50周年記念PR事業	森と川と海のメカニズム～加速する脱プラスチック
主催者	旭精機工業株式会社	東濃信用金庫尾張旭支店	地域環境活性化協議会
開催日	令和2年6月25日（発送）	令和2年4月～令和4年3月	令和2年6月～令和3年1月
場所	—	東濃信用金庫尾張旭支店/瑞鳳支店	渋川福祉センター ほか
参加者数	—	—	90人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クオカードに市制50周年記念ロゴマークを掲載することで、全国の株主へ本市の市制50周年をPR（1,811人へ送付） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの店頭掲示、職員名刺や配布チラシでの市制50周年記念ロゴマークの掲載、ホームページでの市制50周年記念事業の告知ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・矢田川一斉クリーン大作戦の実施 ・アンケート調査 ・環境フォーラムの開催 

No	18	19	22
事業名	フタバアオイ物語 (絶滅危惧種保全活動)	保育園に「金・銀・銅」のけん玉贈呈	ソフトボールマラソン大会
主催者	地域環境活性化協議会	地域環境活性化協議会	尾張旭市ソフトボール連盟
開催日	令和3年10月23日	令和2年6月	令和3年4月4日
場所	渋川福祉センター	市内保育園 (9カ所)	南グランド
参加者数	7人	270人	306人
内容	<ul style="list-style-type: none"> フタバアオイと尾張旭市の関係についての調査報告会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 東京オリンピック開催にちなみ、市制50周年記念として作成した金・銀・銅のけん玉を、市内保育園の年長組園児に贈呈 	<ul style="list-style-type: none"> 市制50周年を記念して、スローピッチソフトボールの試合を開催 

No	24	26	28
事業名	尾張旭市制50周年記念曲 ふるさと尾張旭 CD製作	陽気会 楽々ノルディックウォーキング	尾張旭市文化協会 歌謡部会発表会
主催者	尾張旭市文化協会歌謡部会	陽気会 楽々ノルディックウォーキング	尾張旭市文化協会
開催日	令和3年12月5日	令和3年11月24日	令和3年12月5日
場所	文化会館 あさひのホール	維摩池芝生広場 森林公園植物園内	文化会館 あさひのホール
参加者数	—	42人	318人
内容	<ul style="list-style-type: none"> 市制50周年を記念して「ふるさと尾張旭」のCDを製作 令和3年12月5日の発表会にてバックミュージックを放送 	<ul style="list-style-type: none"> ノルディックウォーキングの講習を開催  	<ul style="list-style-type: none"> 歌謡部会 (6団体) の出演者99名による発表会の開催 予定していた「ふるさと尾張旭」の合唱は新型コロナウイルス感染症の影響により発表なし 

No	29	30	33
事業名	第29回尾張旭市文化協会 書道部会展	第29回尾張旭市文化協会 美術部会展	第41回尾張旭市文化協会 吟剣詩舞道大会
主催者	尾張旭市文化協会	尾張旭市文化協会	尾張旭市文化協会
開催日	令和3年6月7日～13日	①令和3年6月14日～20日 ②令和3年6月21日～27日	令和3年8月1日
場所	スカイワードあさひ ギャラリーあさひ	スカイワードあさひ ギャラリーあさひ	文化会館 あさひのホール
参加者数	250人	①702人 ②778人	110人
内容	・書道部会の37名による69点の作品展示会を開催	①写真・工芸部門96点の作品展示会を開催 ②絵画部門92点の作品展示会を開催 	・5団体57名の個人発表会を開催



No	34	37	38
事業名	尾張旭市文化協会文芸部会 市民文芸大会	市制50周年記念ピンバッジ	文化会館自主事業と尾張旭市 観光協会の共催事業 尾張旭 市紅茶のおいしい店応援事業
主催者	尾張旭市文化協会	一般社団法人 尾張旭市観光協会	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)
開催日	作品募集：令和3年7月 作品集発行：令和3年9月11日	令和2年4月～7月	台紙配布：令和2年3月8日 パネル展示：令和2年4月1日 ～12月31日
場所	—	尾張旭まち案内	文化会館、市内対象店舗
参加者数	—	—	—
内容	・短歌、俳句、川柳作品を募集し、作品集を発行 (約1,800人応募) ・令和3年9月11日に予定していた表彰式は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止 	・市制50周年を記念するピンバッジを作成し、販売 (400個販売) 	・おいしい紅茶の店応援事業の一環として、パネル展示及びおいしい紅茶の店をめぐるスタンプラリーの台紙を配布 (2,000枚配布) 




No	39-1	39-2	39-3
事業名	芸術展	芸術展	芸術展
主催者	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)
開催日	令和3年5月25日～30日	令和3年7月27日～8月1日	令和3年9月23日～10月15日
場所	文化会館 展示ギャラリー・ロビー	文化会館展示ギャラリー・ロビー	インターネット上
参加者数	585人	831人	—
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・尾張旭市出身の彫刻家石田武至氏の作品を展示し、我が街の誇りを感じてもらおう企画を実施 ・女性版画家南桂子氏の数々の作品の展示会もあわせて実施 ・コラボ企画としてチェロコンサートを実施 (令和3年5月27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画・彫塑・工芸部門の39名による54点の作品展示を実施 ・コラボ企画としてミニコンサートを実施 (令和3年7月29日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・展示ギャラリーでの写真展示会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策により、WEB開催に変更し実施 

No	39-4	39-5	41
事業名	芸術展	芸術展	文化会館自主事業 伝統芸能発表会
主催者	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)	アクティオ株式会社 株式会社東急コミュニティー 株式会社船井アソシエイツ (文化会館指定管理者)
開催日	令和4年1月25日～30日	令和4年3月21日～27日	令和3年12月12日
場所	文化会館 展示ギャラリー・ロビー	文化会館 展示ギャラリー・ロビー	文化会館 文化会館ホール
参加者数	846人	842人	253人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地元で活動中の作家、絵画愛好家、工芸や陶芸の愛好家を中心に36名による48点の作品展示を実施 ・コラボ企画として杵屋喜多六社中哉芽会の三味線等演奏会を実施(1月27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内在住、在勤、過去に尾張旭市に関わりを持っていた方々の作品展示を実施(写真：15名、書道：8名) ・コラボ企画としてピアノ＆ヴァイオリンのコンサートを実施(3月24日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統芸能の演舞である棒の手、打ちはやし、ざい踊りの保存会による発表会を開催 ・棒の手(尾張旭市棒の手保存会 5流派) ・打ちはやし(尾張旭市打ちはやし保存会 3地区) ・ざい踊り(尾張旭市ざい踊り保存会 2会派)

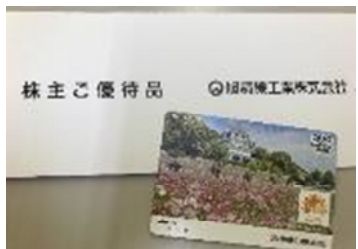
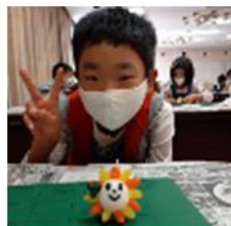
No	43	44	46
事業名	文化会館自主事業 落語家と講師と一緒に楽しく防災を学ぼう！！	市制50周年記念応援ポスター制作事業	市制50周年慶祝の伝統【あんどん】奉納と提灯行列
主催者	尾張旭市文化会館	アサヒビール株式会社 東海統括支社愛知支店	井田地区【あんどん】保存会
開催日	令和4年2月27日	令和2年4月～令和3年3月	令和2年7月5日
場所	文化会館 文化会館ホール	市内飲食店等	井田八幡神社境内
参加者数	130人	—	30人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・落語家の登龍亭獅籠さん、講師の旭堂鱗林さん、名古屋産業大学教授の菅井径世さんと防災のトークセッションを実施 ・参加者と一緒にシェイクアウト訓練や避難訓練を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アサヒビール×市制50周年記念」のPRポスターを製作 ・市内の飲食店等に掲示し、市制50周年を広くPR 	<ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年を祝い、井田地区伝統の「あんどん」を、百十灯明祭りに井田八幡神社境内に奉納 



No	50	51	52
事業名	手縫雑巾寄贈事業	市制50周年記念切手の販売	バドミントン講習会
主催者	公益財団法人瀬戸旭法人会	尾張旭本地ヶ原郵便局	尾張旭市バドミントン連盟
開催日	令和2年12月9日	令和2年11月20日 ～令和3年12月14日	令和3年3月7日
場所	市役所	市内郵便局等	総合体育館
参加者数	—	—	50人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年記念ロゴマークの刺繍入り雑巾を、市役所を通じて障がい者施設等へ寄贈（400枚寄贈） 	<ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年を記念して、尾張旭市内の写真やロゴマークなどで作成したオリジナルフレーム切手を販売（1,000部販売） 	<ul style="list-style-type: none"> ・元オリンピック選手の岩田選手（株YONEX）による、基礎的な指導やミニゲームなど、バドミントン競技向上につながる講習会を開催 

No	53	54	55
事業名	#おわあさフォトコンテスト	あさびーポスト2525（にこにこ）フェスティバル	ジャズ初心者でも楽しめる国際交流ジャズコンサート
主催者	金城学院大学国際情報学部 岩崎研究室	尾張旭庄中郵便局	尾張旭国際交流会
開催日	令和2年10月1日 ～令和3年12月18日	令和2年12月1日～30日	令和2年11月13日
場所	尾張旭市内	尾張旭庄中郵便局	文化会館 文化会館ホール
参加者数	—	—	250人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・尾張旭市内で撮影した写真によるフォトコンテストを開催 ・応募総数490作品のうち18作品が入賞 ・入賞作品の表彰式をイトーヨーカドー尾張旭店で実施（12月18日） 	<ul style="list-style-type: none"> ・尾張旭庄中郵便局開局20周年と市制50周年を記念して、「あさびーポスト2525（にこにこ）フェスティバル」を実施 ・郵便局利用者に感謝の粗品を配布（140セット） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダニー・シュエッケンディックジャズトリオ（ピアノ・ベース・ドラム）とボーカル牛島としこによるジャズコンサートを開催 ・前半はスタンダードジャズ、後半は昭和歌謡のジャズバージョンの演奏で構成

No	56	57	58
事業名	電車沿線ハイキング （沿線お散歩コース）	理事長杯バドミントン大会	尾張旭の歴史太鼓劇
主催者	名古屋鉄道株式会社 中部支配人室	尾張旭市バドミントン連盟	NPO女ぢから母ぢからの会
開催日	令和2年11月2日 ～令和3年2月28日	令和2年12月12日	令和3年3月14日
場所	尾張旭駅スタート 印場駅ゴール	総合体育館	文化会館 文化会館ホール
参加者数	—	156人	430人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電車沿線ハイキングを、市制50周年を迎える尾張旭市内で実施（長池のマメナシ・アイナシ自生地と復活25周年の印場駅を巡る） ・ホームページ上に市内地図を掲載し、開催期間中に自由に楽しんでもらうハイキングコースを作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・73組によるダブルスの試合を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年を祝うための舞台発表 ・和太鼓、ダンス、パフォーマンスの間に、尾張旭市の歴史話や歴史上の人物を紹介する劇を開催 


No	59	60	61
事業名	TEAS Liyn-an × 金城学院大学 (Ciya)	第45回 設立記念大会	パークBIYORI in 尾張旭
主催者	金城学院大学国際情報学部 岩崎研究室	尾張旭市バドミントン連盟	Family BIYORI
開催日	令和3年3月1日～12月15日	令和3年3月21日	令和3年3月7日
場所	尾張旭市内 金城学院大学	総合体育館	維摩池西芝生広場
参加者数	—	118人	1,000人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ ティーズリンアンと金城学院大学Ciyaのコラボ商品の茶葉を販売 ・ 赤缶は好評につき増産、その後新たに白缶も販売し、合計1,000個販売 ・ インターネット販売だけでなく、市役所ロビーでの対面販売も実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市制50周年記念として、59組によるダブルスの試合を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ とびっきりの笑顔で思いっきり遊ぼう！をテーマに、「遊べるマルシェ」を企画 ・ 約50店の販売店と8店の飲食店を展開 

No	62	63	64
事業名	株主優待品（クオカード）の券面デザイン	あさびーのキャンドル作り～世界に一つだけのオリジナルあさびーを作ろう！～	株式会社イクタpresents 尾張旭市名古屋グランパスサッカー教室
主催者	旭精機工業株式会社	金城学院大学国際情報学部 岩崎研究室	株式会社名古屋グランパスエイト
開催日	令和3年6月29日（発送）	令和3年11月6日	令和3年10月31日
場所	—	中央公民館 303会議室	南グランド
参加者数	—	45人	80人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ クオカードに市制50周年記念ロゴマークを掲載することで、全国の株主へ市制50周年をPR（1,857人へ送付） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の年中児から小学生までを対象に、あさびーのキャンドル作りの体験イベントを開催 ・ 園児でも簡単に制作できる粘土細工のように加工したキャンドルを使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の小学1・2年生を対象に名古屋グランパスサッカー教室を開催 ・ ボールリフティングから始まり、トレーニングやミニゲームを実施

No	65	66	68
事業名	「OSCNじてんしゃスクール」尾張旭市自転車練習用ライン説明動画制作と公開	絵本で伝えることばずかん（尾張旭版）	尾張旭の紙芝居を動画でみてみよう
主催者	交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール	はじめ良ければ尾張旭好しの会	はじめ良ければ尾張旭好しの会
開催日	令和3年4月1日～	令和3年4月1日～令和4年3月31日	令和3年6月4日～令和4年3月31日
場所	インターネット上	市内公共施設	インターネット上
参加者数	—	—	—
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車安全通行に関わる広報と啓発のため、矢田川緑地に設置された自転車練習用ラインの説明動画を制作 ・旭小学校6年生が出演協力。市都市整備課、市民活動課、守山警察署及び交通安全協会と連携し実施 ・市ホームページで公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年を記念し、子どもたちに親や祖父母と一緒に楽しく尾張旭の昔にふれてもらうため、尾張旭で昔使用していたことばをなぞなどにした絵本の寄贈、販売を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから高齢者のかたまで幅広い層を対象に、場所を選ばず楽しんで観ただけの動画として、尾張旭に伝わる昔話を紙芝居で再話したものを配信 かんす田 299回再生 砂川話 180回再生 ネギサンパツタ 83回再生

No	70	71	72
事業名	市制50周年記念 いざ災害に立ち向かおう 【家具固定基礎研修】	矢田川を花でいっぱい事業	美容と健康にテニスがいかにいいか考える
主催者	尾張旭防災リーダー会	交通教育NPO OSCNじてんしゃスクール	尾張旭市テニス連盟
開催日	令和4年3月20日	令和3年6月27日	①令和3年10月9日 ②令和3年10月10日
場所	渋川福祉センター くすのきホール	矢田川河川緑地	①文化会館 あさひのホール ②晴丘テニスコート
参加者数	20人	40人	①149人 ②44人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家具の固定について、DVDを活用し、実技を含めた研修を実施 ・参加者には、受講証を授与 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの連携を活性化させるため、自転車を活用した交通教育と共に、矢田川の土手への彼岸花の植え付けを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・①日本テニス協会理事の神和住純氏を迎え講演会を開催 ・②神和住純氏と平井健一氏の指導によるコートレッスンを実施 

No	73	74	75
事業名	第45回 市長杯大会	第25回 理事長杯争奪 BADMINTON大会	文化会館自主事業 新春！音はじめコンサート
主催者	尾張旭市バドミントン連盟	尾張旭市バドミントン連盟	尾張旭市文化会館
開催日	令和3年11月14日	令和3年12月11日	令和4年1月10日
場所	総合体育館	総合体育館	文化会館 文化会館ホール
参加者数	160人	114人	308人
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・80組によるダブルスの試合を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・57組によるダブルスの試合を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・津軽三味線デュオとクラシックピアノ奏者の和風ハイブリットユニット「陽影月」によるコンサートを開催 

No	77
事業名	尾張旭市の民話を和楽器と共にひろめるための楽譜製作
主催者	現代箏曲研究会
開催日	令和4年2月～3月
場所	—
参加者数	—
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・民話「卓ヶ洞の竜」を箏・尺八で演奏するために作曲した語り入り楽曲を、市民に広く知ってもらうために、楽譜を製作 



2 あさびーお祝い事業

市民の皆さんや市内小中学校から様々な事業アイデアを募集し、基本方針として定めた3つの項目に沿った事業を実施。市民の皆さんをはじめ、企業や各種団体等、さまざまなかたと協働で実施したことで、まち全体に市制50周年のお祝いムードを高め、一体感を創出することができました。

また、新型コロナウイルス感染症対策により、当初の予定を大幅に変更することとなった事業もありましたが、その中でも市内外から延べ約9万7千人の方に参加いただきました。

この経験は、今後の事業を進める上でも貴重な財産となり、市が進めるまちづくりを支える大きな力となるものと考えています。

(1) 事業一覧

① 子どもから大人まで、まち全体で市制50周年をお祝いします（実施12事業、中止6事業）

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
1	新規	周年記念啓発	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日	市制50周年を広く周知するため、啓発物等の作成や市制50周年PR大使の委嘱	市内全域
2	新規	50周年あさびーイラスト	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日	50周年をお祝いするあさびーのイラストを作成し、市ホームページで公開	
3	新規	ウェディングボード	令和2年4月 ～令和3年3月	ウェディングボードを50周年特別仕様に装飾し、記念すべき御夫婦の門出をお祝い	市役所市民課待合スペース
4	拡充	城山公園 さくらまつり	令和3年3月27日 ～4月5日	城山公園の夜桜ライトアップを行い、各種イベントを拡充して実施	城山公園 一帯
5	新規	ポロシャツ販売事業	令和2年2月～8月	50周年記念ポロシャツを作成・販売	尾張旭まち案内
6	新規	ラッピングバス	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ラッピングによる注意喚起の継続が必要であったため中止	
7	拡充	尾張旭たのしい夏まつり	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
8	拡充	市民祭	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
9	冠	警察犬による演技披露	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
10	冠	第48回消費生活展	令和3年11月15日 ～26日	消費生活展を、市制50周年の冠を付して実施	市役所 ロビー
11	拡充	市民消防ひろば	中止	新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止	
12	拡充	農業まつり	中止	新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止	
13	新規	広報おわりあさひ 市制50周年記念号 印刷業務	令和2年12月1日	12月1日号広報誌の別冊と して、市制50周年記念特集 号を発行	
14	冠	あさひ冬フェスタ	令和2年12月1日 ～令和3年1月28日	あさひ冬フェスタを、市制 50周年の冠を付して実施	尾張旭駅前 広場、旭前 駅前広場、 印場駅前広 場
15	新規	テレビ番組公開収録	令和2年12月13日	NHKの子ども向け番組「み いつけた！」の公開収録を 実施	文化会館
16	新規	光のアートイベント	令和3年12月18日、 19日	「まちとひかりが奏でる未 来への道」をテーマに、光 のアートイベントを開催	スカイワー ドあさひ 周辺
17	冠	第26回生涯学習 フェスティバル	令和3年2月13日 ～3月7日	生涯学習フェスティバル を、市制50周年の冠を付し て実施	中央公民館 文化会館 外
18	冠	第36回公民館まつり	令和3年3月中旬 ～4月下旬	公民館まつりを、市制50周 年の冠を付して実施	中央公民館 ロビー

② まちの魅力を知り、体感し、ふるさと意識や愛着を育みます（実施32事業、中止9事業）

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
19	新規	野生生物再発見事業	令和2年4月 ～令和4年1月	市民と一緒に市内に生息す る野生生物を発見し、広く 紹介	
20	拡充	市民活動促進助成 事業	令和3年4月1日 ～令和4年3月31日	市制50周年記念部門を創設 し、市民等が実施する市制 50周年事業を支援	
21	冠	長池のマメナシ・ア イナシ自生地観察会	令和3年4月3日	観察会を、市制50周年の冠 を付して実施	長池 (マメナ シ・アイナ シ自生地)

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
22	冠	緑のカーテン	令和2年4月1日 ～10月13日	緑のカーテンを、市制50周年の冠を付して実施	市役所 公共施設 各家庭
23	冠	少年少女発明クラブ	令和2年10月11日 ～令和3年1月17日 のうち6日間	市制50周年を記念して、少年少女発明クラブを設置	中央公民館
24	拡充	あさひ健康フェスタ	令和3年4月1日 ～5月31日	尾張旭駅前広場を中心としたリアルイベントを中止し、オンラインイベントやSDGsキーワードラリーを実施	あさひ健康 フェスタ特 設サイト 外
24-1	拡充	あさひ健康まつり	令和3年4月1日 ～5月31日	維摩池を中心としたリアルイベントを中止し、動画配信を実施	あさひ健康 フェスタ特 設サイト
25	冠	あさひひまわりプロジェクト2020	令和2年4月～10月	まち全体を市の花「ひまわり」で彩るため、ひまわりの種の配布・育苗を実施	市内公共施設 外
26	新規	城山公園スタンプラリー	令和2年10月1日 ～31日	城山公園の遊具広場などでスタンプラリーを実施	城山公園 一帯
27	拡充	じどうかんフェス	令和3年12月4日 令和4年3月25日	各児童館に50周年特別仕様のバルーンフォトフレームを作成し、児童館こどもまつりを実施	市内児童館
28	冠	市民体育大会	令和3年4月25日 ～令和4年1月下旬	市民体育大会を、市制50周年の冠を付して実施 (市民ジョギング大会、市民ゴルフ大会は中止)	市内体育施設
29	冠	消防団観閲式	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
30	冠	まち美化大作戦 (ごみゼロ運動)	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
31	新規	プロとふれあうバスケットボール教室	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
32	新規	男女共同参画川柳募集	令和2年6月 ～令和3年1月	男女共同参画に関する川柳を募集し、優秀作品を表彰	市役所 ロビー
33	拡充	田んぼアート	令和3年6月5日 ～10月28日	JAあいち尾東や名古屋産業大学、市民と一緒に、面積を拡大して田んぼアートを実施	旭城南側の 田んぼ

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
34	冠	児童館対抗大会	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
35	冠	少年センター 地域協力員委嘱式	令和3年7月3日	地域協力員委嘱式を実施	文化会館
36	冠	シニアカラオケ大会	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
37	新規	読書奨励事業	令和3年4月～12月	ナイト図書館+怪談・ワークショップ等、子どもたちが本や読書に親しむ特別なイベントを開催	図書館
38	冠	議会探検ツアー	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
39	新規	高校生議会	令和3年10月 ～令和4年1月	高校生を対象に、市議会議員との意見交換などを実施	市役所各委員会室 議長応接室
40	新規	写真展「すくすくのびのびぽっかぽか」	令和2年11月13日 ～30日	市制50周年を記念して、未来を担う子どもたちの写真展を開催	イトーヨーカドー尾張旭店出合いの広場
41	新規	ブラック星博士の東海征服計画 in 尾張旭2020	令和2年11月29日	「ブラック星博士」の天体解説イベントを開催	スカイワードあさひ
42	冠	防災講演会	令和2年9月26日	防災講演会を、市制50周年の冠を付して実施	文化会館
43	新規	フレンドシップ事業	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
44	冠	高齢者趣味の作品展	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
45	冠	保育園運動会	令和3年10月	各保育園の運動会を、市制50周年の冠を付して実施	市内保育園
46	冠	小学校運動会	令和3年10月 ～11月	小学校運動会を、市制50周年の冠を付して実施	各小学校

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
47	冠	中学校体育大会・体育祭	令和3年10月～11月	中学校体育大会・体育祭を、市制50周年の冠を付して実施	各中学校
48	冠	リサイクルひろばクルクルまつり (リサイクル・リユース祭)	令和3年12月12日	リサイクル・リユース祭を、市制50周年の冠を付して実施	リサイクルひろば
49	新規	あさぴー体操	令和3年4月～令和4年3月	市制40周年に作成した「あさぴー体操」を、子どもたちと一緒に実施	市内保育園
50	新規	パラスポーツ体験会	令和3年11月	パラスポーツ選手のインタビューや実際の体験の様子を動画撮影し、市ホームページで公開	
51	冠	グラウンドゴルフ大会	令和3年11月17日	グラウンドゴルフ大会を、市制50周年の冠を付して実施	南グランド
52	冠	田んぼイルミネーション	令和2年11月21日～12月25日	ユメの苗（ペットボトル）による田んぼイルミネーションを、市制50周年の冠を付して実施	旭城南側の田んぼ
53	新規	お祝い献立	令和2年12月1日	市制50周年特別献立を、小中学校の給食で提供	市内小中学校
54	新規	魅力発信市民映像の作成	令和2年10月11日～令和3年3月26日	まちかどインタビューを実施し、市民目線での市の魅力を発信	
55	冠	消防出初め式	令和3年1月10日	消防出初め式を、市制50周年の冠を付して実施	旭中学校
56	新規	健康麻雀大会	中止	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止	
57	冠	子育て支援・男女共同参画推進フォーラム	令和3年11月13日	子育て支援フォーラムと男女共同参画フォーラムを、市制50周年の冠を付して合同で開催	文化会館
58	新規	食育絵本作成事業	令和2年6月～令和3年3月	広報誌連載コラム「レシピの玉手箱」をストーリー仕立てに紹介する絵本作成	
69	冠	創業セミナー	令和2年9月29日～10月27日	経営、マーケティング、人材育成、財務、資金調達に関するセミナーを開催	商工会館

③ 歴史と功績を振り返り、未来へと引き継ぎます（実施9事業、中止1事業）

No	区分	事業名	実施期間	内容	実施場所
59	冠	どうだん亭 一般公開	令和3年4月10日 ～18日 令和3年11月13日 ～21日	どうだん亭の一般公開を、 市制50周年の冠を付して実 施	どうだん亭
60	冠	史跡めぐり	令和3年8月12日、 令和3年11月4日、 11日	史跡めぐりを、市制50周年 の冠を付して実施	スカイワード あさひ 中央公民館 外
61	拡充	警固（無形民俗文 化財）	中止	新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止のため中止	
62	新規	森林公園活用事業	令和3年10月24日 ～11月14日	全国植樹祭のレガシーや緑 豊かな市の魅力を体感でき るイベントを、愛知県とと もに開催	愛知県 森林公園
63	拡充	市民文化祭	令和3年10月31日 ～11月7日	市民展と市民音楽祭を市制 50周年の冠を付して実施	スカイワード あさひ 文化会館
64	新規	シンポジウム	令和4年2月12日	市の魅力を子どもたちに伝 えることをテーマとした、 シンポジウムを開催	文化会館
65	新規	市勢要覧の作成	令和元年9月3日 ～令和4年1月31日	市制50周年を記念して、市 勢要覧を作成	
66	新規	記念映像の作成	令和元年10月10日 ～令和4年2月28日	市制50周年の1年を通じた イベント等の記録映像を作 成	
67	拡充	記念式典	令和2年12月1日	市の発展に貢献された市民 等へ感謝し、未来へ向けた 節目となる記念式典を開催	市役所講堂
68	新規	特別企画展	令和3年12月1日 ～26日	本市50年の歴史・文化を紹 介し、未来へとつなげる特 別企画展示を開催	文化会館

(2) 実施事業数及び参加者数（事業区分ごと）

① 実施事業数

	令和2年度	令和3年度	合 計
冠事業	10事業	12事業	22事業（中止 7事業）
拡充分事業	1事業	6事業	7事業（中止 5事業）
新規事業	12事業	12事業	24事業（中止 4事業）
合 計	23事業	30事業	53事業（中止16事業）

② 参加者数（延べ人数）

	令和2年度	令和3年度	合 計
冠事業	約16,340人	約23,260人	約39,600人
拡充分事業	約 30人	約36,270人	約36,300人
新規事業	約10,300人	約11,000人	約21,300人
合 計	約26,670人	約70,530人	約97,200人

※ 令和2年度と令和3年度を通じて実施した事業については、事業完了年度にて実施事業数及び参加者数を計上しています。


(3) 事業費（事業区分ごと）



	令和2年度	令和3年度	合 計
冠事業	7,888,251円	6,625,318円	14,513,569円
拡充分事業	2,252,285円	16,398,049円	18,650,334円
新規事業	7,622,585円	28,463,380円	36,085,965円
合 計	17,763,121円	51,486,747円	69,249,868円

※ 令和2年度と令和3年度を通じて実施した事業については、事業完了年度にて事業費を計上しています。

(4) 各事業の取組 (53事業)

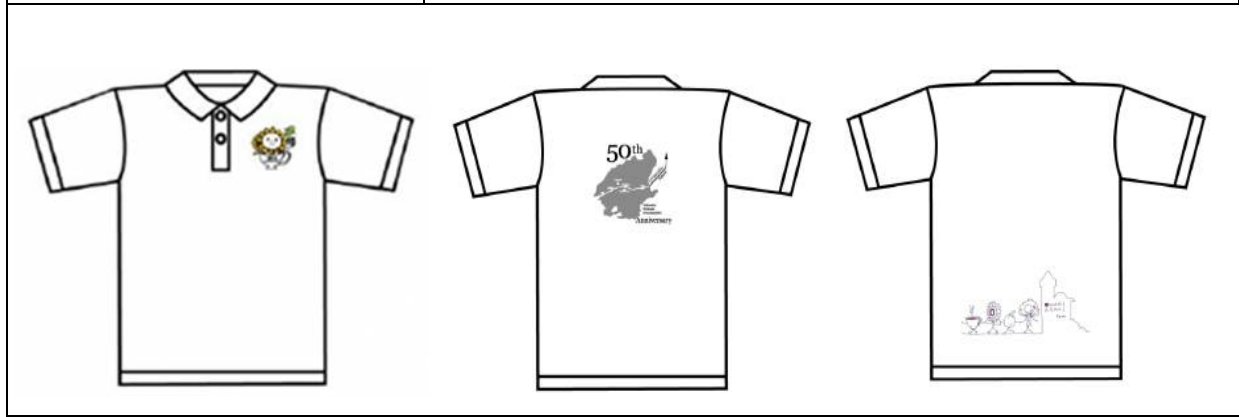
1 周年記念啓発 (新規)		企画課
<p>① 実施期間 (開催日) 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日</p>	<p>⑤ 事業内容・成果</p> <p>ア 記念事業の開催を盛り上げるため、実施期間中に様々な取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制50周年PR大使によるPRアナウンスを放送 ・街灯フラッグを尾張旭駅や旭前駅周辺等に掲出 ・卓上のぼりの店頭掲出を市内のコンビニ等に依頼 ほか <p>イ 旭野高校の協力により記念ポスターを作成し、市内公共施設、市内スーパー等に掲示</p> <p>ウ 名鉄と連携し、市制50周年記念及び印場駅復活25周年記念事業を実施</p> <p>エ 愛知県産材を活用した積み木を製作し、プレゼント企画により寄贈 (50個)</p> <p>オ 企業や関係団体などと協働で、市内外に対して市制50周年を広く周知することができた</p>	
<p>② 実施場所 市内全域</p>		
<p>③ 参加者数 —</p>		
<p>④ 事業費 3,848,161円</p>		
		<p>◀名鉄の記念入場券</p>
2 50周年あさびーイラスト (新規)		情報課 (現：広報広聴課)
<p>① 実施期間 (開催日) 令和2年4月1日～ 令和4年3月31日</p>	<p>⑤ 事業内容・成果</p> <p>ア 市制50周年のお祝いムードを高めるため、市イメージキャラクター「あさびー」を活用したイラストを作成 (2種類)</p> <p>イ 市ホームページで公開</p> <p>ウ 市イメージキャラクター「あさびー」が市制50周年を祝うイラストを記念事業に関するポスター・チラシ等で活用することで、親しみやすさとともに、市制50年という記念すべき節目を広くPRすることができた</p>	
<p>② 実施場所 —</p>		
<p>③ 参加者数 —</p>		
<p>④ 事業費 —</p>		
		

3 ウェディングボード（新規）		市民課
① 実施期間（開催日） 令和2年4月～令和3年3月	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年をPRするため、従来のサービスで行っている記念写真用のウェディングボードを市制50周年の特別仕様に変更 イ 市制50周年のロゴシールを貼付するなど特別な装飾を付して設置 ウ 婚姻届を提出するかたのうち、撮影希望者が利用 エ 市制50周年記念Instagram用ボードもあわせて作成 オ 市制50周年の華やかさを演出するとともに、御夫婦の門出を祝うことができた	
② 実施場所 市民課待合スペース		
③ 参加者数 50組（100人）		
④ 事業費 19,910円		

4 城山公園さくらまつり（拡充）		産業課
① 実施期間（開催日） 令和3年3月27日～ 令和3年4月5日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年の一体感とともに、にぎわいや市民交流の場とするため、内容を拡充し記念イベントを開催 ・リアル謎解きゲーム ・写生大会 ・尾張旭なわとびスピードコンテストinさくらまつり（オンライン） イ 自宅でも楽しめるオンラインの催しの実施 ウ 夜間はぼんぼりなどで会場内をライトアップ エ 中部大学ボランティアの協力によるイベントも開催 オ 事業者等の協力により、コロナ禍でも多くの来場者があり、お祝いムードを創出することができた	 
② 実施場所 城山公園一帯		
③ 参加者数 約21,000人		
④ 事業費 6,778,500円		

5 ポロシャツ販売事業（新規） 産業課

① 実施期間（開催日） 令和2年2月～8月	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を記念し、広く尾張旭市に関係するものを取り入れた、普段着としても着用できるデザインを公募 イ 応募デザインの中選ばれた3種類のデザインによるポロシャツを作成 ウ 市からの委託により（一社）尾張旭市観光協会が販売（約570枚） エ 市職員のほか、市民等も購入することができ、市全体でお祝いムードを高めることができた
② 実施場所 尾張旭まち案内	
③ 参加者数(デザイン応募者) 100人	
④ 事業費 200,000円	



10 第48回消費生活展（冠） 産業課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月15日～26日	⑤ 事業内容・成果 ア 消費生活への理解を深めるとともに、ふるさと尾張旭への愛着を深めるため、「環境にやさしい住みよい街～こどもの未来へバトンタッチ」をテーマにパネル展示を開催 イ 6つの消費者団体が、消費生活に関する情報や消費者の意見等を調査・研究し、展示にてその成果を発表 （生活学校、地域婦人団体連絡協議会、消費生活センター、消費者協会尾張旭班、消費生活研究会、食生活改善協議会） ウ パネル展示を2週にわたり開催し、多くの市役所来庁者の消費生活への関心を促すことができた
② 実施場所 市役所ロビー	
③ 参加者数 1,175人	
④ 事業費 243,290円	



1 3 広報おわりあさひ市制50周年記念号印刷業務（新規）

情報課（現在：広報広聴課）

① 実施期間（開催日）
令和2年12月1日
② 実施場所
—
③ 参加者数
—
④ 事業費
566,913円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 市制50周年を記念して、広報おわりあさひ市制50周年記念号を発行
 - イ 市内全戸に配布（35,790部）
 - ウ 8ページのオールカラーで作成
 - エ 市制施行から50年の時の流れを年表や写真で振り返り、市民がこれから未来に向けて「ふるさと尾張旭」を想うきっかけとなるよう、市の「歩み」を広く発信することができた



1 4 あさひ冬フェスタ（冠）

都市計画課

① 実施期間（開催日）
令和2年12月1日～ 令和3年1月28日
② 実施場所
尾張旭駅前広場、旭前駅前広場、印場駅前広場
③ 参加者数
約8,441人
④ 事業費
2,892,680円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 本市の良好な都市景観の向上を図るとともに、市民が愛着を持てる駅前広場を創出するため、駅前イルミネーションの規模を拡充し開催
 - イ 12月中旬には「Xmasキャンドルナイト」を尾張旭駅前広場で開催
 - ウ あさひ冬フェスタ全体では、市内外から多くのかたが20のイベントに参加
 - エ 市内の駅前広場を華やかに彩り、市制50周年記念の祝賀ムードをさらに盛り上げることができた



15 テレビ番組公開収録（新規）

こども未来課

① 実施期間（開催日）

令和2年12月13日

② 実施場所

文化会館

③ 参加者数

433人

④ 事業費

1,807,388円

⑤ 事業内容・成果

ア 「みいつけた！ステージでショー」の公開番組収録をNHKとの共催で実施

イ 収録の様子は、令和3年1月11日にEテレで放送

ウ 尾張旭市や愛知県の魅力についても番組内で紹介（「みいつけた！スペシャルウィーク」として、令和3年1月4日～8日にEテレで放送）

エ 市民をはじめ、多くの方に楽しんでいただくとともに、市制50周年や市の魅力を市内外に広くPRすることができた



16 光のアートイベント（新規）

人事課

① 実施期間（開催日）

令和3年12月18日、19日

② 実施場所

スカイワードあさひ周辺

③ 参加者数

3,000人

④ 事業費

3,750,000円

⑤ 事業内容・成果

ア 「ふるさと尾張旭」への愛着を育むため、全国植樹祭200日前イベントとして実施し、記念事業としての要望の多かった『光の切り絵』を開催

イ 尾張旭市にゆかりのある「光の切り絵作家 酒井敦美さん」の作品を投影

ウ 市制50周年を彩るだけでなく、子どもから大人まで多くのかたの記憶に残るイベントにすることができた



17 第26回生涯学習フェスティバル（冠） 生涯学習課

① 実施期間（開催日） 令和3年2月13日～3月7日	⑤事業内容・成果 ア 楽しく学び続ける生涯学習の啓発とともに、市制50周年のPRのため、オンラインのイベントを開催 ・「オープニングイベント サイエンスショー」 ・「おはなし動画 おわりあさひのむかしばなし」 ・「オンラインスポーツ教室」 ・「男女共同参画講座」 ・「オンライン発明クラブ」 イ （一財）自治総合センターからの助成により内容を拡充して実施 ウ オンラインでの開催だったが、多くの市民の生涯学習への関心を促すことができた
② 実施場所 中央公民館、文化会館 外	
③ 参加者数 2,400人	
④ 事業費 1,905,130円	



18 第36回公民館まつり（冠） 生涯学習課

① 実施期間（開催日） 令和3年3月中旬～4月下旬	⑤事業内容・成果 ア 公民館で活動する自主活動団体による舞台発表を収録、もしくは映像提供により、動画を放映 イ 作品展示は、開催を延期 ウ 中央公民館ロビーで動画を鑑賞できるようテレビを設置（延べ約1,000人が鑑賞） エ 新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、市制50周年とともに、公民館での活動をPRすることができた
② 実施場所 中央公民館ロビー	
③ 参加者数 100人（12団体）	
④ 事業費 —	



19 野生生物再発見事業（新規） 土木管理課

① 実施期間（開催日） 令和2年4月～令和4年1月	⑤ 事業内容・成果 ア 希少な野生生物の記録を集め、市の発展への基礎資料とするとともに、郷土の愛着を深めるため、3つの取組を実施 イ みんなで集めよう、尾張旭市の生き物50種 尾張旭市内で見つけた野生生物を写真に撮り、集めた写真データであさびのモザイクアートを作成（74名283枚分） ウ Let's catch 生き物たち 尾張旭市内に生息している野生生物（水生生物・昆虫）の観察、ペットボトルを利用した虫かご作り、タイムカプセル（19人参加） エ 尾張旭で発見「生き物50種+α」冊子の作成 小学生向け冊子を発行し、市内小学校に配布（約5,000部） オ 愛知県森林公園や関係各課の協力のもと、本市の豊かな自然を身近に感じる事業とすることができた
② 実施場所 —	
③ 参加者数 4,812人	
④ 事業費 209,100円	



20 市民活動促進助成事業（拡充） 市民活動支援センター

① 実施期間（開催日） 令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	⑤ 事業内容 ア 市民活動促進助成事業に、市制50周年記念部門を加え、市制50周年を記念する事業を行う団体に助成金を交付 イ 助成金は助成対象経費の2分の1（10万円上限） ウ 助成団体/事業名 ・Art Share/わたしの「いちじく」（中止） ・コミュニティー・ホット・たいむ/多世代交流・和文化の体験 ・はじめ良ければ尾張旭好しの会/ 紙芝居で伝える尾張旭の歴史と文化 ・尾張旭防災リーダー会/ 市制50周年記念いざ災害に立ち向かおう（家具固定基礎研修） ・尾張旭でミュージカルを作ろう実行委員会/ 尾張旭市50周年を祝う非公認ソングを作ろう！
② 実施場所 市内（中間報告会：渋川福祉センター）	
③ 参加者数 500人	
④ 事業費 243,000円	



2 1 長池のマメナシ・アイナシ観察会（冠）

文化スポーツ課

① 実施期間（開催日）

令和3年4月3日

② 実施場所

長池（マメナシ・アイナシ
自生地）

③ 参加者数

121人

④ 事業費

25,000円

⑤ 事業内容・成果

ア 市指定文化財「長池のマメナシ・アイナシ自生地」で観察会を開催

イ 講師は、名古屋工業大学 増田理子教授

ウ 解説を受けながら、自生地内のマメナシ・アイナシを観察

エ 参加者により、マメナシの新芽への目印付け

オ 秋の観察会は中止

カ 観察会を楽しんでいただくとともに、市指定文化財であることを改めて市民等に広く周知することができた



2 2 緑のカーテン（冠）

環境課

① 実施期間（開催日）

令和2年4月1日～10月13日

② 実施場所

市役所、公共施設、各家庭

③ 参加者数

3,032人

④ 事業費

975,300円

⑤ 事業内容・成果

ア 希望者1名につきゴーヤの苗2株を配布し、家庭においての緑のカーテンを育成

イ 緑のカーテンの写真を募集し、市役所1階と市ホームページ上で公表

ウ 公共施設（60施設）においても緑のカーテンを育成

エ 中部保育園児による市役所でのゴーヤ収穫体験（8/4）

オ 市役所でのゴーヤ無料配布

カ 多くの市民の参加があり、市内各所で緑のカーテンによる清涼感を楽しむことができた



市役所の緑のカーテンの様子



2 3 少年少女発明クラブ (冠) 生涯学習課

① 実施期間 (開催日) 令和2年10月11日～令和3年1月17日のうち6日間	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を記念し、親子ふれあいものづくり教室を基とした『尾張旭市少年少女発明クラブ』を設立 イ 「少年少女発明クラブ」とは、1974年にスタートした事業で、現在全国214か所、約9,000人の子どもたちが活動 ウ 設立には指導員、愛知県及び尾張旭市商工会による協力 エ 愛知県内24番目のクラブ オ 親子で一緒に行う創作活動を通じて、電気や機械、科学の仕組みを学習 カ 次世代を担う子どもたちの科学技術への関心や興味を追求する場を創出することができた
② 実施場所 中央公民館	
③ 参加者数 40人	
④ 事業費 100,000円	



2 4 あさひ健康フェスタ (拡充) 健康都市推進室

① 実施期間 (開催日) 令和3年4月1日～5月31日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年記念及びSDGsを共通テーマとし、「新しい日常」に対応したイベントを開催 (1) オンラインイベント 健康講座やクイズ企画を配信 (2) 健康都市を巡る♪SDGsキーワードラリー 市内公共施設等に貼られたキーワードを集めた方へ記念品を贈呈 (3) 健康都市・SDGs展 市の取組等を展示 イ PR大使の青木さやかさんの動画を作成し、特設サイトにて配信 ウ 様々な健康づくりの機会を提供することができた
② 実施場所 (1)特設サイト (2)市内公共施設 (3)イトーヨーカドー尾張旭店出会いの広場	
③ 参加者数 ((1)はアクセス数) (1)約8,000回 (2)530人	
④ 事業費 4,509,806円	



▲オンラインイベント (特設ウェブサイト内)



24-1 あさひ健康まつり（拡充）		健康課
① 実施期間（開催日） 令和3年4月29日	⑤ 事業内容 ア 「今これからの健康・元気～コロナに負けないカラダづくり」をテーマにイベントを開催 イ 維摩池周辺でのリアルイベントは雨天中止 ウ オンライン企画として、動画を配信 ・新型コロナウイルス感染症予防、糖尿病の基本など ・「バッククッキング」の紹介	
② 実施場所 特設サイト		
③ 参加者数（アクセス数） 7,654回		
④ 事業費 385,000円		
		

25 あさひひまわりプロジェクト2020（冠）		都市整備課
① 実施期間（開催日） 令和2年4月～10月	⑤ 事業内容・成果 ア 緑化の推進を図るとともに、ふるさと尾張旭への愛着を深めるため、市の花であるひまわりを栽培（6,000本） イ ひまわりの種をポリポットへ植え付け、水やり等の維持管理を実施し、見頃になった7月以降に、大型プランター等に苗を植え替え、公共施設や駅前広場に設置 ウ 水やり等は施設管理者やボランティア団体が協力 エ ひまわりの種の配布（7,000袋） オ 見頃が終わる2週間を目安に苗の交換。10月まで6クール実施。まち全体をひまわりで彩り、多くの花を楽しむことができた	
② 実施場所 市内公共施設 外		
③ 参加者数 —		
④ 事業費 293,533円		



26 城山公園スタンプラリー（新規） 都市整備課

① 実施期間（開催日） 令和2年10月1日～31日	⑤ 事業内容・成果 ア 遊具広場が拡張整備された城山公園を会場として、5か所の東屋を巡るスタンプラリーを実施 イ 参加者にスタンプラリー用台紙を配布（1,000枚） ウ スランプラリーと併せて、市をより知ってもらえるよう「尾張旭市に関するクイズ」も実施 エ 参加者には記念品を贈呈 オ 緑あふれる公園都市として、緑化木（ブルーベリー）を配布（300名、後日引換） カ 多くの参加者が楽しめるイベントすることができた
② 実施場所 城山公園一帯	
③ 参加者数 1,000人	
④ 事業費 210,072円	



27 じどうかんフェス（拡充） こども課

① 実施期間（開催日） (1) 令和3年12月4日 (2) 令和4年3月25日	⑤ 事業内容・効果 ア 令和元年度まで実施していた「児童館こどもまつり」（年1回）の規模を縮小し、「じどうかんフェス」として開催 イ 年4回の開催予定だったが、6月・9月は中止 ウ 市制50周年を彩るバルーンフォトフレームを作成し、年1回各児童館に設置 エ 参加希望者にはインスタントカメラで記念撮影し、その場でプレゼント オ 規模は縮小となったが、記念バルーンの設置により市制50周年のお祝いムードを高めることができた
② 実施場所 市内児童館	
③ 参加者数 (1) 合計510人 (2) 合計329人	
④ 事業費 842,267円	



28 市民体育大会（冠）

文化スポーツ課

① 実施期間（開催日） 令和3年4月25日～ 令和4年1月下旬	⑤ 事業内容・成果 ア 市民体育大会として、24種目中18種目の競技を開催（3,562人参加） イ 新型コロナウイルス感染症対策により市民ゴルフ大会は中止（申込者212人） ウ 日時と場所を自由に設定し参加する「Asahi New Year ジョギングチャレンジ2022」を開催（1,626人参加） エ コロナ禍においても、スポーツを通じた市民の健康や体力の向上に寄与する事業を展開することができた
② 実施場所 市内体育施設	
③ 参加者数 5,188人	
④ 事業費 3,024,321円	



32 男女共同参画川柳募集（新規）

市民活動課（現：多様性推進課）

① 実施期間（開催日） 令和2年6月～令和3年1月	⑤ 事業内容・成果 ア 男女共同参画に関する川柳を募集 イ 応募は、小中学生の部(小学4年生以上)が748作品（493人）、一般の部は56作品（28人） ウ 応募作品の中から優秀作品を表彰、展示 エ 各部門の5作品については、広報及び市ホームページに掲載 オ 多くの応募をいただくことができ、市民等に男女共同参画について考えてもらうきっかけとすることができた
② 実施場所 市役所ロビー	
③ 参加者数 521人	
④ 事業費 47,928円	



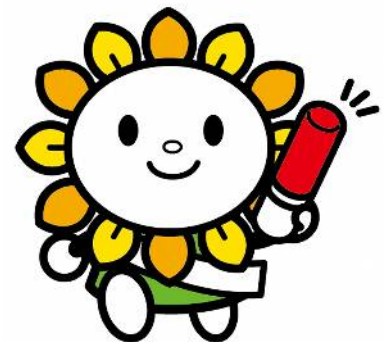
33 田んぼアート（拡充） 農業支援室



① 実施期間（開催日） 令和3年6月5日～ 10月28日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制40周年から実施し、11回目となる田んぼアートを開催 イ 市制50周年記念では、稲の色を4色から5色に増やし、面積も1.6倍に拡大して実施 ウ 主催はJ Aあいち尾東 エ 「祝！尾張旭市制50周年」をテーマにあさぴーとJ Aあいち尾東のキャラクター「いなほちゃん」とのコラボデザイン オ 大きな朝日で、尾張旭市と市民が寄り添いあい、前向きで明るく穏やかに暮らすことができるようにと、未来への希望を表現 カ 田植えイベントには、市内在住の親子と菊武学園学生が参加 キ 新型コロナウイルス感染症対策により稲刈りイベントは中止 ク 毎年実施している田んぼアートは、市民の認知度も高く、市制50周年のPRにふさわしい事業とすることができた
② 実施場所 旭城南側の田んぼ	
③ 参加者数 153人（田植え）	
④ 事業費 200,000円	



35 少年センター地域協力員委嘱式（冠） 少年センター

① 実施期間（開催日） 令和3年7月3日	⑤ 事業内容 ア 参加者を限定して地域協力員委嘱式を実施 イ 新型コロナウイルス感染症対策により青少年健全育成・安心安全PRイベントは中止
② 実施場所 文化会館	
③ 参加者数 57人	
④ 事業費 0円	




37 読書奨励事業（新規）		図書館
① 実施期間（開催日） 令和3年4月～12月	⑤ 事業内容・成果 ア 図書館開館40周年記念とあわせて開催 イ こどもの読書週間 ウ 世界の絵本やおすすめ本が入ったお楽しみ袋の展示・貸出を実施 エ 親子で立体万華鏡を作成するDr.リンのわくわく科学実験を実施 オ 図書館で妖怪ナイト カ 講師から怪談話を聞いた後、親子で夜の図書館を探検 キ 絵本に登場するキャラクターのぬいぐるみや絵本の展示 ク シールやスタンプで飾りつけたオリジナルブックカバーの制作 ク 図書館を活用して、本や物語の世界、知識に親しむ機会を創出できた	
② 実施場所 図書館		
③ 参加者数 330人		
④ 事業費 396,592円		
 		

39 高校生議会（新規）		議事課
①実施期間（開催日） 令和3年10月～令和4年1月	⑤事業内容・成果 ア 旭野高等学校の生徒25人が参加 イ 市議会議員2名と令和4年1月予定の模擬議会に向け、常任委員会ごとに共通の研究テーマで、調査研究し、意見交換を実施 ウ 新型コロナウイルス感染症対策により模擬議会は中止 エ 代表者による提言書の受渡しセレモニーを実施 オ 高校生に市政や市議会への関心を高めてもらうことができた	
②実施場所 市役所各委員会室、議長応接室		
③参加者数 25人		
④事業費 35,090円		
 		

40 写真展「すくすくのびのびぼっかぼか」(新規)		情報課 (現在: 広報広聴課)
①実施期間 (開催日) 令和2年11月13日~30日	⑤事業内容・効果 ア 「子どもの写真」「すくすくのびのび尾張旭市」に着目し写真展を開催 イ 市民等を対象に「50」のテーマに沿った子どもたちの写真を広報おわりあさひで募集 ウ 市若手職員による自主研究グループが協力 エ 集まった写真を展示し、写真展を実施 オ 未来を担う子どもたちの今を残すことができ、市制50年にふさわしい写真展とすることができた	
②実施場所 イトーヨーカドー尾張旭店 出会いの広場		
③参加者数 (応募総数) 89人 (185枚)		
④事業費 0円		
 		

41 ブラック星博士の東海征服計画 in 尾張旭2020 (新規)		生涯学習課
① 実施期間 (開催日) 令和2年11月29日	⑤ 事業内容・効果 ア 天体や宇宙への興味や関心を高めるため、イベントを開催 イ ブラック星博士とスカイワードあさひをオンラインでつなぎ実施 ウ 星のことを何も知らなくても楽しめる、ダジャレ満載の天文クイズと星空の解説 エ 講師は、ブラック星博士 (兵庫県明石市立天文科学館長 井上毅氏) オ 参加者にはブラック星博士のキャラクターグッズ配布 カ 天体や宇宙の話を通じ、子どもたちが豊かな心を育むことに寄与する事業とすることができた	
② 実施場所 スカイワードあさひ		
③ 参加者数 69人		
④ 事業費 74,370円		
		

4 2 防災講演会（冠）		災害対策室（現在：危機管理課）
① 実施期間（開催日） 令和2年9月26日	⑤ 事業内容・効果 ア 「災害時に避難支援を要するかたへの取り組み」をテーマに講演会を開催 イ 演目は、「誰ひとり取り残さない防災をめざして」 ウ 講師は、同志社大学社会学部の立木茂雄教授 エ 自主防災組織、民生委員、消防団員を中心とした市民に対し、防災意識の啓発を行うことができた	
② 実施場所 文化会館		
③ 参加者数 151人		
④ 事業費 129,860円		
		

4 5 保育園運動会（冠）		保育課
① 実施期間（開催日） 令和3年10月	⑤ 事業内容 ア 市内保育園の運動会を、市制50周年の冠を付して開催 イ 開催案内や当日の掲示物等に「市制50周年」のロゴ等を加えることで、保護者にも市制50周年をPRすることができた	
② 実施場所 市内保育園		
③ 参加者数 合計4,400人（保護者含む）		
④ 事業費 0円		
		

46 小学校運動会（冠）

学校教育課

① 実施期間（開催日）
令和3年10月～11月

② 実施場所
各小学校

③ 参加者数
合計4,600人

④ 事業費
0円

⑤ 事業内容

ア 各小学校の運動会を、市制50周年の冠を付して開催
イ 新型コロナウイルス感染対策の影響を受け、各校が様々な工夫を凝らし開催することができた
（保護者の参加人数の制限、実施種目の削減など）



47 中学校体育大会・体育祭（冠）

学校教育課

① 実施期間（開催日）
令和3年10月～11月

② 実施場所
各中学校


③ 参加者数
合計2,300人


④ 事業費
0円

⑤ 事業内容

ア 各中学校の運動会を、市制50周年の冠を付して開催
イ 新型コロナウイルス感染対策の影響を受け、各校が様々な工夫を凝らし開催することができた
（保護者の参加人数の制限、実施種目の削減など）



48 リサイクルひろばクルクルまつり（リサイクル・リユース祭）（冠）		環境課
① 実施期間（開催日） 令和3年12月12日	⑤ 事業内容・成果 ア 市役所併設のリサイクルひろばを周知するため、「クルクルまつり（リサイクル・リユース祭）」を開催 イ 故障したおもちゃの修理（47組(80個)） ウ 生ごみ堆肥化支援団体が育てた野菜や、障がい者就労支援施設で作成したクッキー、手作り品等をクルクル市場で販売 エ 「究極のエコカー」とも呼ばれている燃料電池自動車（FCV）の展示 オ フードドライブ事業で利用する食品の募集 カ リサイクルひろばへの関心と親しみを持ってもらうとともにリサイクルの意識の啓発につなげることができた	
② 実施場所 リサイクルひろば		
③ 参加者数 600人		
④ 事業費 10,000円		
		

49 あさびー体操（新規）		保育課
① 実施期間（開催日） 令和3年4月～令和4年3月	⑤ 事業内容・成果 ア 市制40周年に制作した「あさびー体操」を園児たちが体験 イ 新型コロナウイルス感染症対策のため、地域団体との交流は中止 ウ 園児たちにも身近な「あさびー」を通じ、子どもの心身の成長に寄与することができた	
② 実施場所 各保育園		
③ 参加者数 100人		
④ 事業費（単位：千円） 0円		
		

50 パラスポーツ体験会（新規） 福祉課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月～	⑤ 事業内容・成果 ア パラスポーツを通じて障がいを知ることを目的に、ブラインドサッカー、車いすバスケットボール、ボッチャの3種類のスポーツについて紹介 （ブラインドサッカーチーム：Mix Sense名古屋、車いすバスケットボール：元日本代表 三宅克己氏、ボッチャ：元日本代表 加藤啓太氏） イ 新型コロナウイルス感染症対策により体験会は中止 ウ パラスポーツの様子を撮影して市ホームページで配信 （公開は令和4年1月～） エ 動画内容は選手インタビュー、競技説明、選手との交流 オ パラスポーツを知ること、障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しむことを発信することができた
② 実施場所 市ホームページ	
③ 参加者数 70人（撮影参加者）	
④ 事業費 3,999,999円	



51 グラウンドゴルフ大会（冠） 長寿課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月17日	⑤ 事業内容・成果 ア 高齢者の健康づくりに適したスポーツであるグラウンドゴルフを、市制50周年記念として開催 イ 表彰も実施 ウ 長引くコロナ禍の中、屋外での開催のため、多くの参加者の笑顔や喜びの声を聞くことができ、高齢者の健康づくりに寄与することができた
② 実施場所 南グラウンド	
③ 参加者数 115人	
④ 事業費 150,000円	



5 2 田んぼイルミネーション (冠)

産業課 (現在: 農業支援室)

① 実施期間 (開催日)

令和2年11月21日~12月25日

② 実施場所

旭城南側の田んぼ

③ 参加者数

937人

④ 事業費

1,271,748円

⑤ 事業内容・成果

ア 冬にも田んぼに目を向けてもらえるよう田んぼイルミネーションを開催

イ 田んぼに植えた6色のLED装置「ペットボトル」でイラストを華やかに描く

ウ デザインは、市制50周年を記念した花火を表現

エ 「ペットボトル」の使用本数は過去最大の約5,300本

オ 市内在住の親子100組が参加した、各々の思いを込めたメッセージカード入りの「ユメの苗 (ペットボトル)」植えイベントも開催

カ 最後の田んぼイルミネーションとして、多くのかたに参加・観覧していただき、市制50周年を華やかに彩る事業とすることができた



5 3 お祝い献立 (新規)

学校給食センター

① 実施期間 (開催日)

令和2年12月1日

② 実施場所

市内小中学校 (ふれあい給食は旭中学校のみ)

③ 参加者数

7,516人

④ 事業費

1,271,704円

⑤ 事業内容・成果

ア 地元農産物をより身近に感じてもらうため、お祝い献立を学校給食として提供

イ 市制50周年記念日である令和2年12月1日に実施



ウ 地元農産物をふんだんに使用した献立

ごはん、牛乳、あさぴーコロッケ、キャベツの塩こんぶあえ、愛知の味覚たっぷり豚汁、尾張旭市産いちじくゼリー

エ 市長と生徒が会食する「ふれあい給食」を実施

オ 地域や県産物を知ること、地産地消を活かした食育を学ぶ機会とすることができた



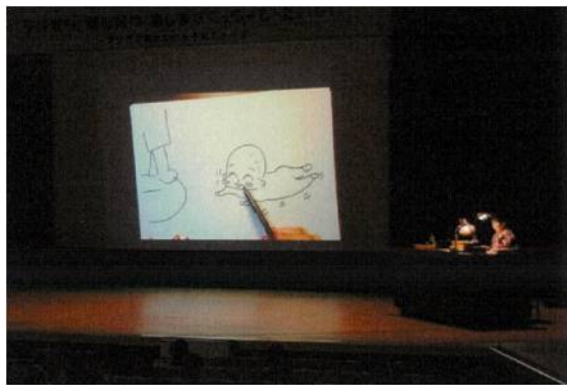
5 4 魅力発信市民映像の作成（新規）		情報課（現在：広報広聴課）
① 実施期間（開催日） 令和2年10月11日～ 令和3年3月26日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を市民と一緒に盛り上げるため、市の魅力発信映像を作成 イ 市民等に尾張旭の魅力に関してまちかどインタビューを実施（行政情報番組「あさチャン」のコーナー内でも実施） ウ インタビューの様子を収録し、その中から50人をテーマごとにまとめ、1本の映像を作成 エ 市ホームページ、動画配信サイト、尾張旭まち案内で配信 オ 市民から市民へと魅力のバトンをつなぐことで、市民目線の市の魅力発信をすることができた	
② 実施場所 —		
③ 参加者数 —		
④ 事業費 498,300円		
 		

5 5 消防出初め式（冠）		消防総務課
①実施期間（開催日） 令和3年1月10日	⑤事業内容・成果 ア 市制50周年を祝うとともに、新春恒例行事の一つである「出初め式」を開催 イ 2部構成のプログラムで実施 ・第1部：式典 ・第2部：特別演技（消防署、消防団、自衛消防隊） ウ 特別演技では、救助訓練や一斉放水を実施 エ 市制50周年の節目に、改めて防災への市の取組などを周知し、消防関係者や地域の皆さんの防災意識の向上に寄与することができた	
②実施場所 旭中学校		
③参加者数 335人		
④事業費（単位：千円） 0円		
 		

57 子育て支援・男女共同参画推進フォーラム（冠）

子育て相談課・多様性推進課

① 実施期間（開催日） 令和3年11月13日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年記念として、「子育て支援フォーラム」と「男女共同参画推進フォーラム」を合同で開催 イ 「子は育ち、親も育つ 楽しまなくっちゃもったいない」をテーマに、マンガを描きながら子育てトークを実施 ウ 講師は育児漫画家の高野優氏 エ 地域で子育て支援の輪を広げること、男女共同参画への理解を進めることなど、一人でも多くの市民に育児や男女共同参画について考えてもらうきっかけとすることができた
② 実施場所 文化会館	
③ 参加者数 163人	
④ 事業費 495,891円	



58 食育絵本作成事業（新規）

総合推進室（現在：企画課）

① 実施期間（開催日） 令和2年6月～令和3年3月	⑤ 事業内容・成果 ア 食育推進とともに、地元産品への愛着を深めるため、食育絵本を作成 イ 絵本の題材は、食生活改善推進員が市広報誌に掲載している「レシピの玉手箱」と市特産品の「プチヴェール」 ウ 発行部数は、1000冊 エ 市立図書館、公立保育園、小学校、児童館などの市関係施設へ配布（約440冊） オ 県内図書館、近隣医療機関等へ献本（約320冊） カ オンラインショップや書店での注文販売を実施 キ 親子で楽しみながら食育を学ぶきっかけとすることができた
② 実施場所 —	
③ 参加者数 —	
④ 事業費 2,926,000円	



69 創業セミナー（冠） 産業課

① 実施期間（開催日） 令和2年9月29日～10月27日	⑤ 事業内容・成果 ア 身近な場所で創業について学ぶ「創業セミナー」を開催 イ 市、市商工会、瀬戸信用金庫及び日本政策金融公庫で連携 ウ 対象は、創業を考えているかたや創業から5年未満のかた エ 創業の基礎知識や事業計画の作成方法を学ぶ全5回の講義、ワーク、プレゼンテーションを実施 オ 講師は中小企業診断士の寺田久美氏 カ 関係機関や参加者・市内創業者との関係強化につなげることができた
② 実施場所 商工会館	
③ 参加者数 11人	
④ 事業費 320,000円	



59 どうだん亭一般公開（冠） 文化スポーツ課

① 実施期間（開催日） 春：令和3年4月10日～18日 秋：令和3年11月13日～21日	⑤ 事業内容・成果 ア 春と秋の2回、国登録有形文化財「どうだん亭」の一般公開を実施 イ 春は、ドウダンツツジを鑑賞 ウ 秋は、ドウダンツツジの紅葉を鑑賞 エ 新型コロナウイルス感染症対策により呈茶は中止 オ 来場できない方にも楽しんでもらえるよう、一般公開の様子を市ホームページや動画配信サイトで配信 カ 一般公開や動画配信により、国登録有形文化財「どうだん亭」を市内外に広く周知することができた
② 実施場所 どうだん亭	
③ 参加者数 春：1,017人 秋：3,474人	
④ 事業費 2,546,136円	



60 史跡めぐり (冠)

文化スポーツ課

① 実施期間 (開催日)
小学生：令和3年8月12日
秋：令和3年11月4日、11日

② 実施場所
小学生：スカイワードあさひ
秋：中央公民館 外

③ 参加者数
小学生：18人 秋：39人

④ 事業費
100,000円

⑤ 事業内容・成果
ア 郷土への親しみと教養を深めるため、史跡や文化財等の紹介する「史跡めぐり」を開催
イ 講師は、ボランティアガイド「ふるさとガイド旭」や市学芸員
ウ マイクロバスと徒歩により市内各所等の史跡を巡る2コースを実施
・殿様街道と尾張徳川家にゆかりのある史跡めぐり
・尾張藩祖 徳川義直とゆかりの女性たち
エ 夏休みを利用し「小学生向け史跡めぐり」として、市内の史跡解説、歴史民俗フロア見学、ワークショップ (印場大塚古墳の模型作成) を実施
オ 市内の文化財への理解を深めることで、文化財保護の意識の向上に寄与することができた



62 森林公園活用事業 (新規)

企画課

① 実施期間 (開催日)
令和3年10月24日～11月14日

② 実施場所
愛知県森林公園

③ 参加者数
約1,700人

④ 事業費
3,575,000円

⑤ 事業内容・成果
ア 令和元年6月開催の「第70回全国植樹祭」の会場である愛知県森林公園の魅力をもっと多くの人に体感してもらうため、イベントを開催
イ 集客型イベントから期間いつでも楽しめる周遊型イベントに変更
ウ フォトスポットとして、木材を利用したチェーンソーアートを一般公園内各所に設置
エ 「重ね押し」を楽しめるスタンプラリーを実施
オ 森林公園の魅力を知ってもらうクイズラリーを実施
カ 三菱UFJ銀行協賛の記念品を参加者に進呈
キ 全国植樹祭のレガシーを感じてもらいとともに、愛知県森林公園への愛着を深めてもらうことができた



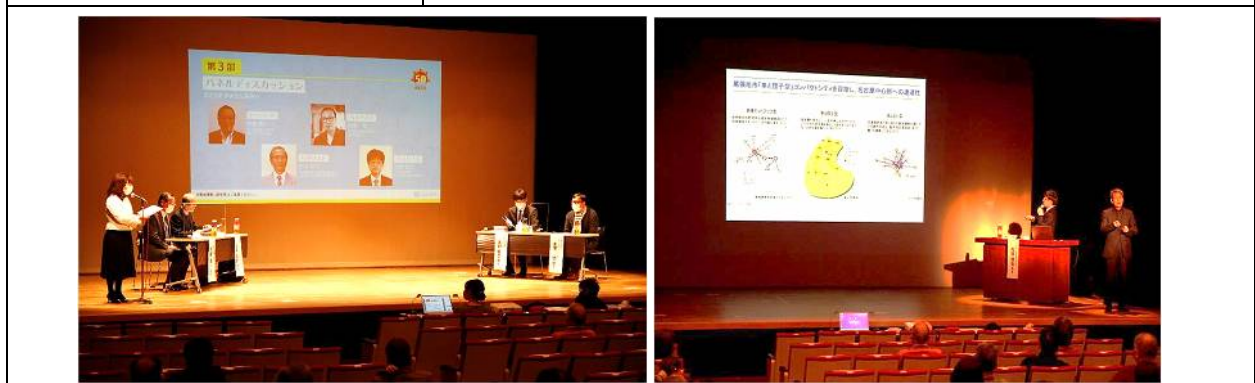
6 3 市民文化祭（拡充） 文化スポーツ課

① 実施期間（開催日） 令和3年10月31日～11月7日	⑤ 事業内容・成果 ア 市の芸術文化の創造や振興のため、「市民展」と「市民音楽祭」を開催 イ 市民展では、絵画、書道、写真、彫塑工芸、文芸部門作品を募集し展示 ウ 市民音楽祭では、市内小中学校、旭野高校や市民団体による合唱・コーラス、吹奏楽などを発表 エ 市民芸能発表大会は新型コロナウイルス感染症対策により中止 オ 市民に芸術・文化活動の発表の場を設けることができ、市の芸術文化の向上に寄与することができた
② 実施場所 スカイワードあさひ 文化会館	
③ 参加者数 5,254人	
④ 事業費 1,694,000円	



6 4 シンポジウム（新規） 企画課

① 実施期間（開催日） 令和4年2月12日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年のテーマ「ともしなごう あさひの歩み・いま・未来」を考える、シンポジウムを開催 イ 基調講演、まちづくりの提案発表、パネルディスカッションの3部構成 ウ 講師として、中京大学の内田俊宏客員教授のほか、名古屋産業大学の伊藤雅一教授、県立芸術大学の水津功教授、中部大学の水野智之教授、森林公園管理事業部の松本哲男部長、県立芸術大学美術学部デザイン専攻の学生3名に登壇いただき実施 エ 動画配信サイトでのライブ配信や手話通訳もあわせて実施 オ 参加者とともに尾張旭を振り返るとともに、今後のまちづくりを考える機会とすることができた
② 実施場所 文化会館	
③ 参加者数 179人	
④ 事業費 799,000円	



65 市勢要覧の作成（新規）

広報広聴課

① 実施期間（開催日） 令和元年9月3日 ～令和4年1月31日
② 実施場所 —
③ 参加者数 —
④ 事業費 5,555,000円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 市制50周年を記念するとともに、市のPRとしても広く活用するため、市勢要覧を作成
 - イ まちづくりの種が育ち、いずれ大きな花が咲く“まちづくりの循環”をイメージし、タイトルは「未来へ咲くひまわり」
 - ウ 本編とダイジェスト版を作成
 - エ たくさんの写真やイラストを用いながら、市の歴史や歩み、健康都市の取組、おいしい紅茶日本一のまち、これからのまちづくりなど、市の魅力を詰め込んだ市勢要覧を作成することができた






66 記念映像の作成（新規）


広報広聴課

① 実施期間（開催日） 令和元年10月10日 ～令和4年2月28日
② 実施場所 —
③ 参加者数 —
④ 事業費 3,740,000円

- ⑤ 事業内容・成果
- ア 市制50周年を記念して、50年の歩みとともに歴史を振り返り、市の現在の姿を紹介した記念記録映像を作成
 - イ 文化版として、市の貴重な文化にスポットを当て、その起源や継承方法について紹介する映像を作成
 - ウ 市ホームページで公開
 - エ ナレーションはPR大使の青木さやかさん
 - オ 市の歩みやまちづくりだけでなく、文化や市民活動など様々な魅力が伝わる、次世代へと引き継がれる映像として残すことができた



67 記念式典（拡充）		秘書課
① 実施期間（開催日） 令和2年12月1日	⑤ 事業内容・成果 ア 市制50周年を祝うとともに、市政の推進に御尽力いただいた方を表彰するため、記念式典を開催 イ 新型コロナ対策により、参加者は最小限に縮小 ウ 特別感謝状制度（市制50周年限定）の創設等により、対象者（団体含む）を拡充して周年表彰を実施 エ 一般表彰等の受賞者へは、郵送により賞状等を配付 オ 市の更なる発展に向け、市政への参加・協力につなげることができた	  
② 実施場所 市役所 講堂		
③ 参加者数 37人		
④ 事業費 2,253,000円		

68 特別企画展（新規）		文化スポーツ課
① 実施期間（開催日） 令和3年12月1日～26日	⑤ 事業内容・成果 ア 「尾張旭市制50周年記念展示一つないでいこう 未来の誰かへー」をテーマに、郷土への愛着の醸成を図るため、市の歴史や文化のパネル展示を開催 イ 来場者や市内小中学生による「未来の誰かへに向けたメッセージ」として、展示コーナーを設置 ウ 毎週火曜日に紅茶のティーバッグを配布 エ 市50年の歴史を振り返り、改めてふるさと尾張旭を知ることのできる市制50周年記念にふさわしい展示とすることができた	 
② 実施場所 文化会館		
③ 参加者数 787人		
④ 事業費 2,500,000円		

(5) 次年度以降も継続する事業

市制50周年記念を契機として始めた「あさびーお祝い事業（新規事業）」のうち、人と人との交流を深め、絆を強めることで、更なる50年に向け「まちの力」を高めていくため、令和4年度以降も継続して実施を検討している事業です。

No	事業名	継続理由	担当課
49	あさびー体操	保育園だけでなく、地域団体等にも広めることで、市民の皆さまの市政への参加・協力を促進します	保育課
50	パラスポーツ体験会	パラスポーツに対する関心を持つ機会となった。今後も、パラスポーツに興味を持ってもらうきっかけ作りになるように継続して実施します	福祉課
56	健康麻雀大会	「健康麻雀」を広めることで、人と人の交流や触れ合いの機会を創出し、高齢者の認知症予防と社会参加を推進します	長寿課

V 事業に対するご寄附

市制50周年を記念して、各種団体や企業の皆さまから寄附をいただきました。

寄附団体一覧

番号	寄附受納日	団体等名称	寄附内容	価格(円)
1	令和2年4月8日	尾張旭市商工会建設業部会	現金	41,218
2	令和2年5月12日	成山興産株式会社	現金	10,000
3	令和2年7月2日	アサヒビール株式会社	ポスター	—
4	令和2年9月25日	コメダ珈琲店尾張旭店	現金	10,000
5	令和2年10月5日	地域環境活性化協議会	コースター	96,000
6	令和2年12月12日	尾張旭ライオンズクラブ	多目的ベンチ	3,960,000
7	令和2年12月12日	尾張旭市商工会建設業部会	景品	24,000
8	令和3年2月1日	日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 (現在：日立チャネルソリューションズ株式会社)	光触媒除菌脱臭機	924,000
9	令和3年5月30日	尾張旭ロータリークラブ	からくり時計	3,300,000
10	令和4年3月18日	尾張旭ロータリークラブ	ソメイヨシノ	100,000
合計				8,465,218
※うち現金による寄附				※61,218



▲多目的ベンチ除幕式



▲からくり時計除幕式



▲応援ポスター寄贈



▲木製コースター寄贈



▲光触媒除菌脱臭機寄贈(市役所1階窓口に設置)



VI 広報・PR実績

市ホームページや広報誌等による市制50周年のお祝いムードと一体感の創出だけでなく、本市のあゆみや市民や各種団体等の皆さんが実施した記念事業について、市内外に広く情報発信を行いました。

1 市制50周年PR大使

本市の市制50周年を一緒に盛り上げるとともに、市内外の皆さんに広く本市の魅力をPRするため、テレビなどで幅広く活躍する本市出身のタレント「青木さやか」さんが、「市制50周年PR大使」としてさまざまな場面で本市をPRし、記念事業を応援してくださいました。

また、市の新型コロナウイルス感染症感染防止の取組にも御協力いただきました。



PR大使としての主な活動

- ・「市制50周年」と「新型コロナウイルス感染症感染防止」のアナウンス
(市役所をはじめ、公共施設、市の広報車、市内スーパーにて放送)
- ・「尾張旭市制50周年記念記録映像」のナレーション出演
- ・「新型コロナウイルス感染症対策」のCM出演
(市営バスあさぴー号車内にて放映)
- ・広報おわりあさひ「市制50周年記念特集号」にメッセージを寄稿
- ・あさひ健康フェスタでの動画出演
(イベントに出演予定も、新型コロナウイルス感染症対策によりイベント中止)
- ・市制50周年記念関連の動画出演
(市ホームページにて配信)

2 広報おわりあさひ

(1) 市制50周年だより (全39回掲載)

	掲載内容	掲載号
第1回	市制50周年を盛り上げよう 記念事業のアイデア募集	令和元年6月15日号
第2回	尾張旭市の生い立ちを知ろう	令和元年8月15日号
第3回	市制10周年を振り返ってみよう	令和元年9月15日号
第4回	ロゴマークを決めよう	令和元年10月15日号
第5回	市民お祝い事業の申請募集	令和元年11月15日号
第6回	ロゴマークが決定しました	令和元年12月15日号
第7回	市制20周年、30周年を振り返ってみよう	令和2年1月15日号
第9回	市制35周年、40周年を振り返ってみよう	令和2年3月15日号
第10回	市制50周年記念事業がスタートしました	令和2年4月15日号
第11回	市制50周年記念事業の期間を変更します	令和2年5月15日号
第12回	市制50周年記念ポスターを制作しました	令和2年7月15日号
第13回 ～第38回	市民お祝い事業・あさびーお祝い事業の紹介	令和2年8月15日号 ～令和4年3月15日号
第39回	記念事業を振り返って	令和4年4月15日号

(2) 市民お祝い事業・あさびーお祝い事業 (令和元年6月1日号～令和4年4月15日号) の紹介

「市制50周年だより」のほか、記念事業である2つの事業については、記念ロゴマークのほか、下記の「市制50周年記念事業」マークをつけて、広報誌のさまざまなページで掲載しました。



▲令和2年度版



▲令和3年度版



◀「市制50周年だより」でも多くの記念事業を紹介しました。

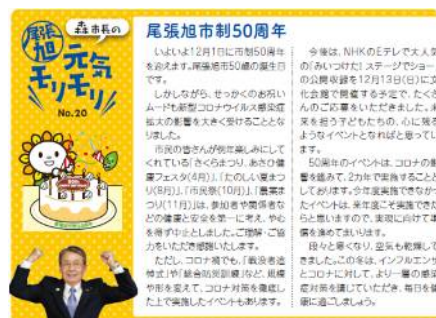
(3) 市制50周年記念特集号 (令和2年12月1日号広報と同時配布)

「市制50周年メッセージ」、「市制50周年のあゆみ」、「市制50周年PR大使からのメッセージ」

(4) 森市長の「尾張旭元気モリモリ」

No.11 「市制50周年に向けて」(令和2年2月15日号)

No.20 「尾張旭市制50周年」(令和2年11月15日号)



3 市制50周年記念PR関連

市制50周年を盛り上げるため、記念グッズをはじめ、旭野高校や企業が作成した記念ポスターの掲示、市内各所での記念フラッグや卓上のぼりの掲出など、様々な啓発を行いました。



▲市制50周年記念バックパネル



▲市民お祝い事業啓発用タオル（3色）



▲記念ポスター



▲イトーヨーカドー尾張旭店での横断幕の掲出



▲駅前や市役所での街灯フラッグの掲出



▲マスクケースと子供用マスク（2種類）



▲記念シール



▲卓上のぼり



▲アクリルキーホルダー



▲非接触キーホルダー



▲ビニール袋



▲ウェットティッシュ

VII 事業の成果と特徴

2か年にわたり実施した市制50周年記念事業は、市民の皆さんと協力して取り組むことができたこと、また、「新型コロナウイルス感染症の感染拡大」という今までに経験のない状況下においても、皆で考え工夫を凝らし記念事業を実施できたことは、今までの取組みにはない、「市制50周年」としての大きな成果と新たな財産にすることができました。

1 成果

- ① 市民の皆さんや市内小中学校から事業アイデアを募集したほか、各種団体等が実施する事業にも市制50周年の冠を付けて実施したことで、まち全体に市制50周年のお祝いムードを高め、一体感を創出することができました。
- ② 2つの記念事業を合わせた全107事業を通じて、市民や各種団体、民間事業者の皆さんにも市制50周年をお祝いしていただくことができました。
- ③ 「市勢要覧」や「史跡めぐり」などを通じて、本市に関する多くの歴史に触れ、先人たちが築き上げた財産を知ることで、ふるさと意識の醸成を図ることができました。
- ④ 「あさびーお祝い事業」だけでなく、「維摩池キャンドルナイト」や「#おわあさフォトコンテスト」など、団体等の皆さんが企画した数多くの「市民お祝い事業」への参加によって、まち全体の魅力を知ることや体感することができ、本市への愛着を育むことができました。
- ⑤ 「市制50周年記念記録映像」や「広報おわりあさひ市制50周年特集号」のほか、「シンポジウム」や全国植樹祭のレガシーをテーマとした「森林公園活用事業」を通じて、これまでの本市のあゆみを未来へと継承することができました。

2 特徴

- ① 新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止を余儀なくされた事業が発生しましたが、事業実施期間を2か年に延伸し、また事業内容の見直しや感染対策を行うことで、様々な影響を最小限にとどめることにつながったことに加え、コロナ禍においても、市民の皆さんに元気や勇気を届ける機会を創出することができました。
- ② 市制50周年記念事業からの取組みである「市民お祝い事業」を、企画・実施して下さった市民や各種団体等の皆さんの協力により、今まで以上に多くの方に参加いただくことができ、市制50周年を華やかに彩る事業となりました。

VIII 事業実施による効果

「ともにつなごう あさひの歩み・いま・未来」をテーマに、市民や事業者、各種団体等の皆さんとともに取組んだこの市制50周年記念事業により、本市が多くの皆さんに支えられ成長してきたことを実感するとともに、先人たちの作り上げてきた50年の歴史や文化、そして住環境等の魅力を知り、体感することで「ふるさと尾張旭」を想う心を、改めて育む契機となりました。

また、50周年という節目に、新たに実施した「市民お祝い事業」を通じて、皆で作りに上げていく「協働の大切さ」を確認し、市民・団体等の皆さんの力強さを認識することができました。

本市が積み上げてきた誇るべき「歩み」は、各事業を通じて「いま」を生きる皆さんの手によって広がり、多くの方の心に刻まれることにより、新たな50年という「未来」に引き継いでいく財産となりました。



尾張旭市制50周年記念事業実績報告書
令和4年8月

事務局 尾張旭市企画部企画課
所在地 〒488-8666
愛知県尾張旭市東大道町原田2600-1
電 話 0561-53-2111 (代表)
0561-76-8104 (直通)
F A X 0561-52-5166
Eメール kikaku@city.owariasahi.lg.jp